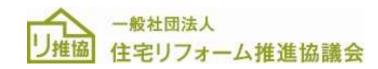
2023年度

住宅リフォームに関する 消費者(検討者・実施者)実態調査

結果報告書

2024年2月



はじめに

住宅リフォーム需要は新築需要とは異なり、その動機が多様であり、実需として顕在化するまでの期間が比較的長く、相当な潜在需要があると見込まれます。

本調査は、住宅リフォームを実施したユーザーと検討しているユーザーの現在の意識と行動をインターネットを利用して明らかにするとともに、住宅リフォーム需要拡大の方策を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

実施者調査は、過去3年以内に住宅リフォームを実施したユーザーを対象にして実施したもので、今回の調査が前年に続いて第 4回目となります。 検討者調査は、直近3年以内に住宅リフォームを計画しているユーザー(いわば潜在需要者)を対象にして経年的に実施しているもので、 今回の調査は第 15 回目となります。

第1回調査(平成13年12月~平成14年1月)から第6回調査(平成20年7月~10月)までは、 正会員、特別会員のご協力をいただき調査を実施してまいりましたが、

第7回調査(平成22年11月~12月)からは、インターネット調査会社を通じて対象者を抽出し、調査を行う手法に変更して実施しています。

第 12 回調査(令和 2 年 7 月~8 月)からは、 リフォーム実施者調査と合わせて実施しており、今回が4回目となります。

また、本調査と並行して行った、リフォーム工事に関係する会員団体の所属事業主にアンケートを依頼してまとめた 住宅リフォームに関する事業者実態調査結果報告書(令和 5年 6月~7月調査実施、回答数 739 件)と合わせ、 住宅リフォーム市場の健全な発展・成長に多方面で役に立てば幸いです。

2024年2月 一般社団法人住宅リフォーム推進協議会

◆ 調査概要	P 4
◆集計項目	P 6
◆ 調査結果の特徴	P 8
◆ 回答者プロフィール	P 13
◆ 調査結果の要約	P 16
◆ 付録	P 39

目次

報告書内の記述について

- ※n=30未満は参考値として記載
- ※「*」は非聴取項目
- ※回答形式については以下の通り記載

単一選択回答:SA 複数選択回答:MA 数值記述回答:N 選択数制限回答:LA

※平均値については、各選択肢の重みづけとなるウエイト値((+1.5)(+3.0)と表記))を設定し、算出

例: 「20~29歳」の人が80人、「30~39歳」の人が20人の合計100人の集団があった場合、それぞれの年代の中央値をウエイト値として {(25歳×80人)+(35歳×20人)} \div 100 = 27となり、ウエイト平均は27歳となる。

※集計値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

調查概要(実施者調查)

◆ 調査目的 : 住宅リフォーム実施者の意識と行動の実態を明らかにし、リフォーム促進に有効な方策を検討するための 基礎資料とする。

◆ 調査対象 : 過去3年以内に(自身の住まいの)リフォーム実施/世帯主・自己所有に該当する25歳以上の方

▶ 調査地域 : 全国 エリア定義

都市部:関東(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)

関西(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)

東海(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)

◆ 調査方法: インターネットリサーチ その他:「都市部」以外の30道県

◆ 調査時期 : 2023年7月11日(火)~7月19日(水)

◆ 有効回答数: 事前調査 30,000サンプル

本調査 1,041サンプル

年代構成が市場の構成比と一致するよう、総務省統計局の人口構成比に基づき、WB(ウェイトバック)集計を行っている

WB(ウェイトバック)前

◆ 経年比較対象調査: 2022年度調査

2021年度調査

				都市	部			その他						
	20代 30代 40代 50代 60代 70代以上								30代	40代	50代	60代	70代以上	
一戸建て	n	18	82	82	65	63	64	5	42	43	43	40	44	
一姓	%	1.7	7.9	7.9	6.2	6.1	6.1	0.5	4.0	4.1	4.1	3.8	4.2	
マンション	n	12	48	63	64	58	64	0	9	30	30	41	31	
マンジョン	%	1.2	4.6	6.1	6.1	5.6	6.1	0.0	0.9	2.9	2.9	3.9	3.0	

WB(ウェイトバック)後

				都市	部			その他						
	20代 30代 40代 50代 60代 70代以上								30代	40代	50代	60代	70代以上	
一戸建て	n	28	62	69	59	49	88	22	42	39	37	33	71	
广建し	%	2.7	6.0	6.6	5.7	4.7	8.5	2.1	4.0	3.7	3.6	3.2	6.8	
マンション	n	18	35	54	58	45	87	0	9	27	26	33	50	
マンション	%	1.7	3.4	5.2	5.6	4.3	8.4	0.0	0.9	2.6	2.5	3.2	4.8	

調查概要(検討者調查)

◆ 調査目的 : 住宅リフォーム検討者の意識と行動の実態を明らかにし、潜在需要の顕在化に有効な方策を検討するための基礎資料とする。

◆ 調査対象 : 今後3年以内にリフォーム実施予定(自身の住まいに限らず)/25歳以上の方

◆ 調査地域 : 全国 エリア定義

都市部:関東(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)

関西(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)

東海(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)

◆ 調査方法: インターネットリサーチ その他:「都市部」以外の30道県

◆ 調査時期 : 2023年7月11日(火)~7月19日(水)

◆ 有効回答数: 事前調査 30,000サンプル

本調査 1,025サンプル

年代構成が市場の構成比と一致するよう、総務省統計局の人口構成比に基づき、WB(ウェイトバック)集計を行っている

WB(ウェイトバック)前

◆ 経年比較対象調査: 2022年度調査

2021年度調査

				都市	部			その他						
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
一戸建て	n	57	77	75	59	60	59	28	39	40	38	38	38	
广连(%	5.6	7.5	7.3	5.8	5.9	5.8	2.7	3.8	3.9	3.7	3.7	3.7	
マンション	n	11	50	56	55	56	53	1	15	28	28	36	28	
マンション	%	1.1	4.9	5.5	5.4	5.5	5.2	0.1	1.5	2.7	2.7	3.5	2.7	

WB(ウェイトバック)後

				都市	部					₹0 <u>.</u>)他		
		20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
一戸建て	n	28	62	69	59	49	88	22	42	39	37	33	71
广建し	%	2.7	6.0	6.6	5.7	4.7	8.5	2.1	4.0	3.7	3.6	3.2	6.8
マンション	n	18	35	54	58	45	87	0	9	27	26	33	50
マンジョン	%	1.7	3.4	5.2	5.6	4.3	8.4	0.0	0.9	2.6	2.5	3.2	4.8

集計項目(実施者調査)

各種設問に対して、下表の通り基本集計及びクロス集計を実施

						クロス集計		
	設問構成	回答形式	基本集計	前回調査	CO2 ##十年4回	SQ1_リフォーム実施物	Q16_契約業者の規模	該当箇所
					SQ7_世帯主年代別	件種別	別	
事前調査	ì	·						
SQ1	リフォーム実施物件種別	SA	•	•				P.14
SQ2	リフォーム住宅の築年数	SA	•	•				P.15
SQ3	リフォーム実施時期	SA	•	•				P.14
SQ5	お住まいの都道府県	SA	•	•				P.15
SQ6	世帯主、同居家族など	MA	•	•				P.15
SQ7	リフォーム契約時の世帯主年代	SA	•	•				P.15
SQ8	リフォーム時費用・予算	N	•	•	•	•		P.9,22
SQ9	リフォーム契約時の借入年数	SA	•	•	•			P.22
本調査		·						
Q2	リフォーム実施回数	SA	•	•	•			P.18
Q3	居住住宅の総面積	SA	•	•	•	•		P.18
Q7	費用と実際の予算の乖離	SA	•	•	•	•		P.23
Q8	費用が予算を上回った理由	MA	•	•	•	•		P.23
Q9	リフォーム検討のきっかけ	MA/2LA	•	•	•	•		P.10,19
Q13	リフォームで実現したかった事	MA	•	•	•	•		P.19
Q14	リフォーム箇所	MA	•	•	•	•		P.21,23
Q15	リフォーム工事内容	MA	•	•	•	•		P.40
Q17	リフォーム時に重視した点(予算以外)	3LA	•	•	•	•		P.20,21
Q18	情報源	MA	•	•	•		•	P.11,26
Q19	契約業者のタイプ	SA	•	•	•	•		P.26
Q20	業者選定時に重視した点・契約理由	2LA/SA	•	•	•		•	P.25
Q34	耐震診断の有無	SA	•	•	•	•	•	P.33
Q35	住宅履歴情報への登録有無	SA	•	•	•	•	•	P.33
Q36	各税制優遇制度の認知	SA	•	•				P.12,28
Q37	税制優遇制度の認知経路	MA	•	•	•		•	P.29
Q38	各税制優遇制度認知のタイミング	SA	•	•				P.29
Q40	各税制優遇制度の活用状況	SA	•	•	•	•	•	P.30
Q49	各リフォーム工事制度の認知	SA	•	•				P.35
Q50	リフォーム工事に関する制度の認知経路	MA	•	•	•		•	P.36
Q51	知っていたら利用してみたかった工事制度	MA	•	•	•	•	•	P.38
Q52	活用したリフォーム工事制度	MA	•	•	•	•	•	P.37
Q53	リフォーム工事制度の改善してほしい点	MA	•	•				P.38

集計項目(検討者調査)

各種設問に対して、下表の通り基本集計及びクロス集計を実施

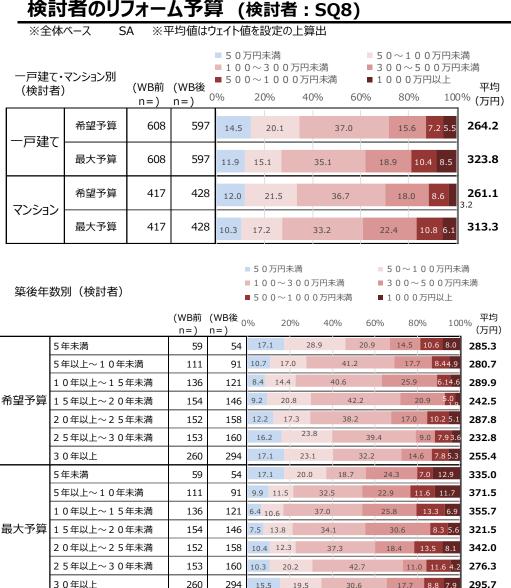
					クロフ	集計	
	設問構成	回答形式	基本集計	前回調査	SQ7_世帯主年代別	SQ2_リフォーム予定物 件種別	該当箇所
事前調	査	·	•	•		•	•
SQ1	リフォーム予定時期	MA	•	•			P.14
SQ2	リフォームする予定の住宅物件種別	MA/SA	•	•			P.14
SQ4	リフォーム予定物件の都道府県	SA	•	•			P.15
SQ5	リフォーム予定物件の築年数	SA	•	•			P.15
SQ6	リフォーム予定物件の同居家族	MA	•	•			P.15
SQ7	リフォーム予定物件の世帯主年代	MA	•	•			P.15
SQ8	リフォームの予算(希望額/支払える最大予算額)	SA	•	•	•	•	P.9,22
本調査		·					
Q2	リフォーム予定物件の総面積	SA	•	•	•	•	P.18
Q3	リフォーム実施回数	SA	•	•	•		P.18
Q4	予定している資金源	MA	•	•	•		P.22
Q5	予定している借入年数	SA	•	•	•		P.22
Q6	リフォームの検討段階	SA	•	•			P.18
Q7	リフォーム検討のきっかけ	MA/2LA	•	•	•		P.10,19
Q11	リフォームで実現したいこと	MA	•	•	•		P.19
Q12	リフォーム予定部位	MA	•	•	•	•	P.21
Q14	リフォーム時に重視する点(予算以外)	3LA	•	•	•	•	P.20
Q15	業者選定時に重視する点	2LA	•	•	•		P.25
Q16	情報源	MA	•	•	•		P.11,26
Q17	リフォームで不安に感じていること	MA	•	•	•	•	P.20
Q18	各税制優遇制度の認知・理解度	SA	•	•			P.12,28
Q19	税制優遇制度の認知経路	MA	•	•	•		P.29
Q20	条件に合致しそうだと思う税制優遇措置	MA	•	•	•	•	P.31
Q31	各税制優遇措置の検討意向	SA	•	•			P.32
Q32	各税制優遇措置を検討しない理由	MA	•	•			P.32
Q33	リフォーム工事制度の認知・理解度	SA	•	•			P.35
Q34	リフォーム工事制度の認知経路	MA	•	•	•		P.36
Q35	リフォーム工事制度の活用意向	SA	•	•	•	•	P.37

調査結果の特徴

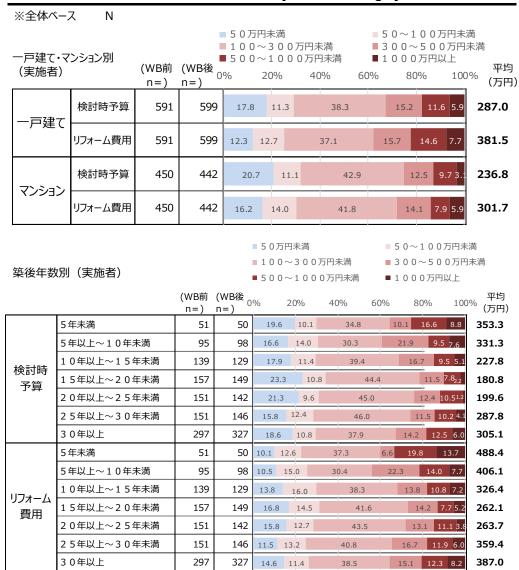
調査結果の特徴 1.リフォーム時の予算・費用

- ✓ 検討者のリフォーム希望予算(平均)と最大予算(平均)の差は戸建てで60万円程度、マンションで50万円程度 の開きがみられる。実施者の一戸建てリフォーム検討時の予算とリフォーム費用の差は約95万円となっている。
- ✓ 築後年数別に予算や費用の分布をみると、実施者のリフォーム費用の平均値では「5年未満」が488万円と最も高く、 検討時予算との差も大きい。

検討者のリフォーム予算 (検討者: SO8)



実施者のリフォーム予算・費用 (実施者: SO8)

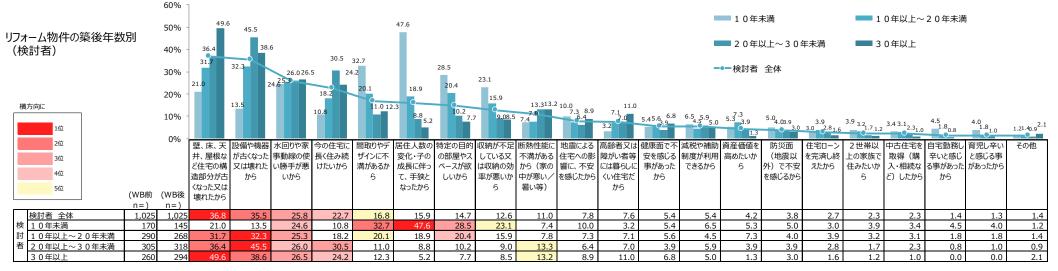


- ✓ 実施者では物件の築後年数が経過するほど、住宅構造部の老朽化をきっかけとする割合が高まる傾向がみられる。築 後10年未満では、居住人数の変化や特定の目的の部屋スペースが欲しいなどが上位に挙がる。
- ✓ 検討者も実施者と概ね同様の傾向がみられるが、築後10年未満では約半数が「居住人数の変化・子の成長に伴い手狭となった」をリフォームのきっかけに挙げており、実施者より高いスコアとなっている。

リフォームのきっかけ (実施者: Q9 検討者: Q7)



※「実施者 全体」のスコアで降順ソート



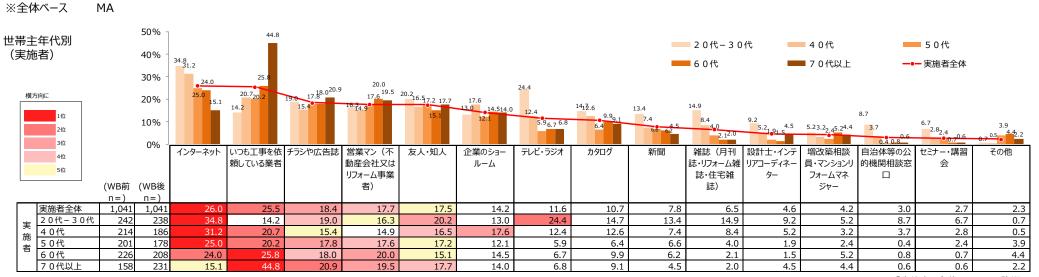
調査結果の特徴 3.リフォームの情報源(工事業者・設計士)

実施者

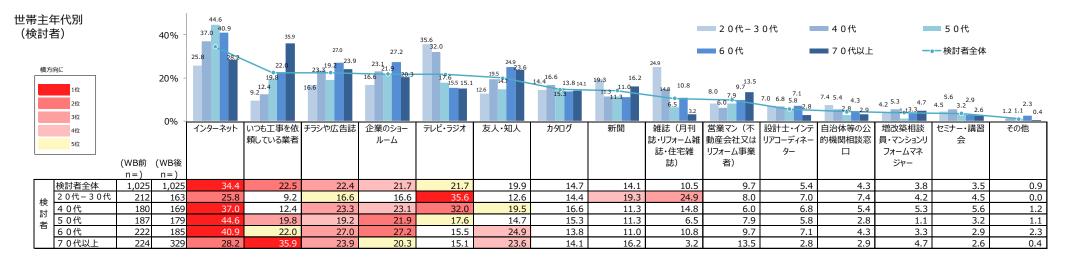
検討者

- ✓ リフォーム工事業者の情報源は、実施者は20代~50代は「インターネット」、60代以上は「いつも工事を依頼している業者」の割合が高い。 特に20代~30代は「テレビ・ラジオ」、「新聞」、「雑誌」、「友人・知人」などの割合が他年代と比較して高い傾向がみられる。
- ✓ 検討者は、40代~60代が「インターネット」の割合が最も高く、20代~30代は「テレビ・ラジオ」、70代以上は「いつも工事を依頼している業者」の割合が最も高い。

リフォーム実施時・検討時の情報源 リフォーム工事業者・設計士など(実施者: Q18_1 検討者: Q16_1)



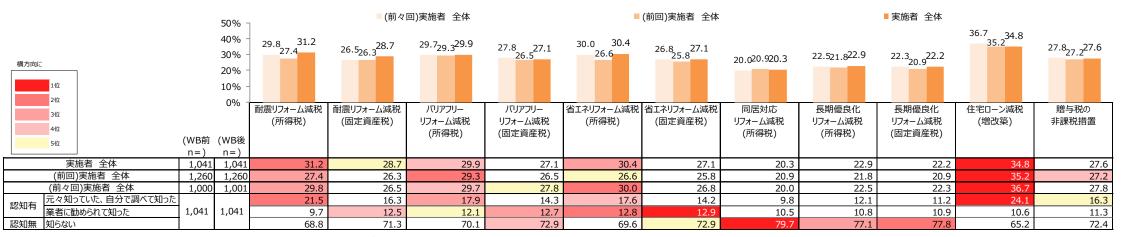
※「実施者 全体」のスコアで降順ソート



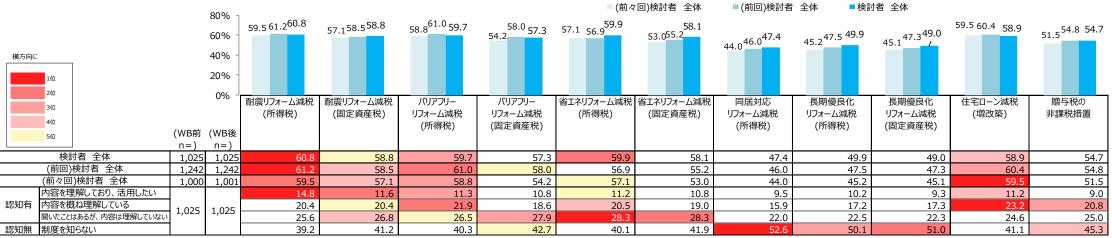
- ✓ 税制優遇措置の認知は、実施者では「住宅ローン減税(増改築)」の割合が最も高く、「元々知っていた、または自分で調べた」割合も高い。
- ✓ 検討者では、「耐震リフォーム減税(所得税)」の認知度が最も高く、内容を理解し活用したい層も多い。

税制優遇措置についての認知度 (実施者: Q36 検討者: Q18)

※全体ベース SA



[※]実施者の認知度:「元々知っていた、または自分で調べて知った」+「業者に勧められてはじめて知った」の合計



回答者プロフィール

80%

42.5

42.0

41.8

39.8

42.9

100%

60%

リフォーム実施/予定住宅の種類 (実施者: SQ1、検討者: SQ2 2)

リフォーム実施/予定住宅の種類 ※一戸建て・マンション (実施者: SQ1、検討者: SQ2 2)



リフォーム実施時期 (実施者: SQ3)

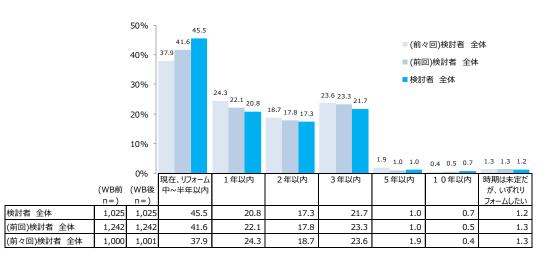
✓ 前年度と比較すると、3か月以内が1.6ポイントト昇。

■ 3ヶ月以内 ■ 半年以内 ■ 1年以内 ■ 2年以内 ■ 3年以内

	(WB前 n=)	(WB後 n=)	%	20%	40%	60%	80%	100%
実施者 全体	1,041	1,041	13.0	11.4	21.8	24.7	29.2	
(前回)実施者 全体	1,260	1,260	11.4	12.4	23.5	23.9	28.8	
(前々回)実施者 全体	1,000	1,001	11.3	11.7	20.8	25.8	30.4	

リフォーム予定時期 (検討者: SQ1)

✓ 前年度と比較すると、半年以内が3.9ポイントト昇。



リフォーム住宅/予定住宅の築年数 (実施者: SQ2、検討者: SQ5)

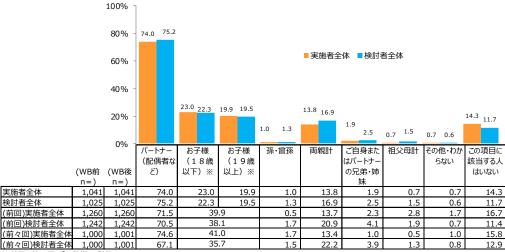
✓ 今回調査より10年未満を聴取。10年未満は実施者、検討者とも14.2%。



※前回、前々回は築10年以上の住宅リフォームのみ対象

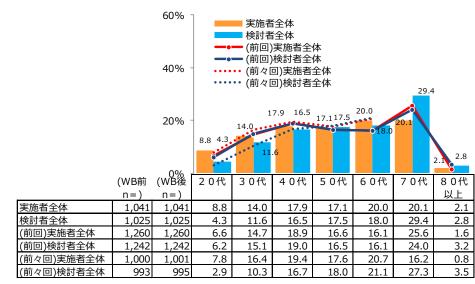
現在の同居家族(実施者/検討者:SQ6 2)

- ✓ 実施者、検討者共にパートナー、子供との同居の割合が高い。
- ✓ 検討者は実施者より両親と同居の割合が高い。



※前回、前々回は「お子様」で聴取

世帯主のリフォーム契約時の年齢 (実施者/検討者: SQ7)



地域/リフォーム予定住宅の所在地域 (実施者: SO5、検討者: SO4)

- ✓ 実施者は北海道がやや増加。
- ✓ 検討者は九州・沖縄がやや増加。



調査結果の要約

1. リフォームの意識・実態

リフォームの実施回数・物件



リフォーム実施者の半数以上(50.9%)が初めてのリフォーム。リフォーム検討者では約4人に1人が初回リフォームを検討している層と なっている。検討者のリフォーム検討段階はまだ詳細を考えていない層が2.1ポイント上昇。

- ✓ 実施者のうち半数以上の人が、初回(1回目)のリフォーム実施者となっている。検討者は、1回以上のリフォーム実施者が7割超を占めており、過去値と概 ね同水準。実施者の世帯主年代別でみると、50代以上では初回リフォーム実施の割合は下がる。
- ✓ 物件の総面積では実施者、検討者ともに一戸建てや50代以上では面積が広くなる傾向がみられる。

リフォーム実施回数 (実施者: Q2、検討者: Q3)

✓ 過去3回の調査実績から、実施者の半数以上が初回リフォーム、検討者 ではおよそ4人に1人がリフォーム未経験という傾向がみられる。

全	体ベース	ス SA			■ リフォームし† ■ 3 回した	たことはない		. 回した ! 回した			2回した5回以			
			(WB前 n=)	(WB後 n=)	■ わからない 6 20	1%	40%	%	60%	6	80	%	100	0%
	実施者	全体	1,041	1,041		50.9			2	3.6	1	4.2	3.5 5.3	2.5
(育	前回)実施	者 全体	1,260	1,260		49.7			24	1.1	1	5.3	2.9 4.5 3.5	1
(前	々回)実施	施者 全体	1,000	1,001		53.1		_		24.7		11.8	2.8 5.7	1.8
	検討者	全体	1,025	1,025	26.1			35.4		19	.4	10.	7 2.63.9	1.9
(育	前回)検討	者 全体	1,242	1,242	26.8			37.7			18.3	9.	1 2.14.4	1.6
(前	々回)検討	討者 全体	1,000	1,001	25.9			37.3			20.8	ç	9.6 1. <mark>5</mark> 3.4	1.6
実施者		20代~40代	456	424		66.	.0				19.1	7	7.3 ^{1.6} 5.0	1
大旭日	年代別	50代以上	585	617	40).5			26.7		18.9	4	1.8 8.3	0.8
10=1+	世帯主	20代~40代	392	332	33.1			37	7.3		16.0		6.8 2.6 2.7	1
快討日	年代別	50代以上	633	693	22.7		34.5	5		21.0		12.6	2.6 5.2	1.4

※実施者は「リフォームしたことはない」は非聴取

検討者:リフォーム検討段階(Q6)

✓ 前年度と比較して、リフォームの詳細について特に考えていない層が増加。

全体ベース SA

- ■まだ詳細について特に何も考えていない
- ■行う時期やイメージ・内容などについて考えているが、まだ固まっていない
- ■行う時期はおおよそ決まったが、イメージ・内容などはまだ固まっていない
- ■イメージ・内容は固まってきているが、行う時期はまだ決まっていない
- ■行う時期やイメージ・内容などは決めたが、具体的な情報収集や相談等はまだ行っていない

	(WB前	(WB後	■行う時期やイン	メージ・内容などを決る	め、具体的な情報収	以集や相談等	を行って	こいる	
	n=)	n=) 00	% 20	0% 40)% 60	0%	80)%	100%
検討者 全体	1,025	1,025	20.5	32.1	10.	9 11.2	5.3	20.0	
(前回)検討者 全体	1,242	1,242	18.4	32.3	9.8	12.7	5.4	21.4	
(前々回)検討者 全体	1,000	1,001	17.5	33.8	9.2	13.9	5.7	19.8	

物件の総面積 (実施者: Q3、検討者: Q2)

✓ リフォーム物件の総面積は実施者検討者とも50代以上、一戸建てで広く なる傾向がみられる。

	·/ △ /-	+~ 7	C 4	▼ウエイト	値								
	※王1	本ベース	SA	30㎡	卡満	30~40 未満	mi 4	10~50㎡ 未満	50~100㎡ 未満	100~150㎡ 未満	150~200㎡ 未満	それ	以上
				(+15	.0)	(+35.0))	(+45.0)	(+75.0)	(+125.0)	(+175.0)	(+2	00.0)
			(WB前 n=)	(WB後 n=)	■ ·	3 0 平米: 4 0 ~ 5 1 0 0~ それ以上 2	0 平米未		■ 5 0 · ■ 1 5 ■ わから		未満	100%	平均 面積 (㎡)
	実施者	首 全体	1,041	1,041	2.8 7.1	8.3		46	.6	18.4	8.0 ^{1.2} 7.7	7	87.6
	(前回)実	施者 全体	1,260	1,260	2.4 6.2	9.6		44.	1	20.9	8.81.0 7.	0	89.7
(前々回)実	施者 全体	1,000	1,001	3.8 7	.7 10.7			43.3	17.6	8.5 1.0 7.	2	85.8
	検討者	全体	1,025	1,025	2.6 7.2	9.5		44	.4	19.2	8.0 1.7 7.4	1	88.4
	(前回)検	討者 全体	1,242	1,242	2.1 6.0	7.8		43.2		24.3	7.3 1.4 7.9)	91.5
(前々回)梭	討者 全体	1,000	1,001	2.2 7.1	9.9		45	5.7	19.1	8.6 1.1 6.	3	88.2
	リフォーム実施物件	一戸建て	591	599	3.8 9.	.5 10	6	23.0	2	5.9	13.7 2.1 10.5		97.9
実施	種別	マンション	450	442	1.4 3.7 5.3	3			78.6		6.9	2 1.0	74.7
者	世帯主	20代~40代	456		5.7		13.0		41.3	13.0	4.0 0.9 11.8		75.2
	年代別	50代以上	585	617	0.8 4.8 5.	1		50.2		22.0	10.7 1.4 4	.9	95.5
	リフォーム実施物件	一戸建て	608	05,	3.2 10		.2	23.8		26.2	13.0 2.8 8.8		96.9
検 討	種別	マンション	417	428	1.9 ^{3.2} 5	.7			73.0		9.5 _{0.9} 5	.5	76.9
者	世帯主	20代~40代	392		3.6 1		17.0		40.7	1	4.0 4.6 0.3 8.7		75.2
	年代別	50代以上	633	693	2.25.3	5.9		46.1		21.7	9.6 2.4 6.	8	94.6

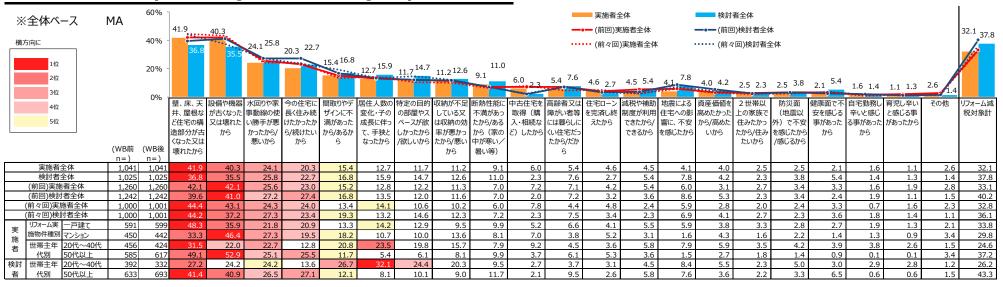
※平均値はウェイト値を設定の上算出

リフォーム検討のきっかけと実現したいこと

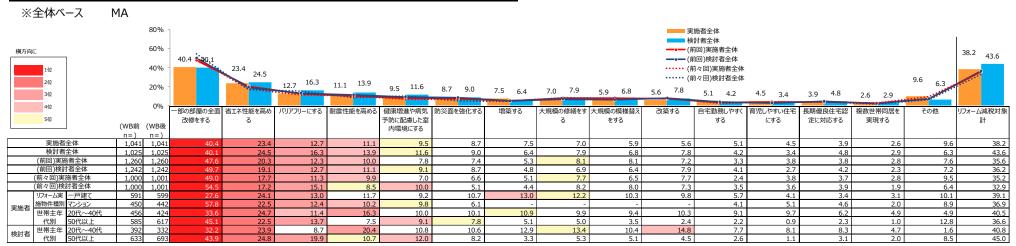
リフォーム検討のきつかけは構造部や設備・機器の老朽化や破損。リフォームで省エネを性能を高めたい層が増加。

- ✓ 検討のきっかけは、実施者、検討者ともに「壁、床、天井、屋根など住宅の構造部分が古くなった又は壊れたから」「設備や機器が古くなった又は壊れたから」 が上位に挙がる。過去調査結果からも「設備の更新・修繕」や「構造部の更新と修繕」などの老朽化が検討のきっかけとなる傾向は続いている。
- ✓ リフォームで実現したいことは、実施者、検討者とも「一部の部屋の全面改修をする」の割合が下降し、「省エネ性能を高める」の割合が上昇。

検討のきつかけ (実施者: Q9_1、検討者: Q7_1)



実現したかった/したいこと (実施者: Q13、検討者: Q11)



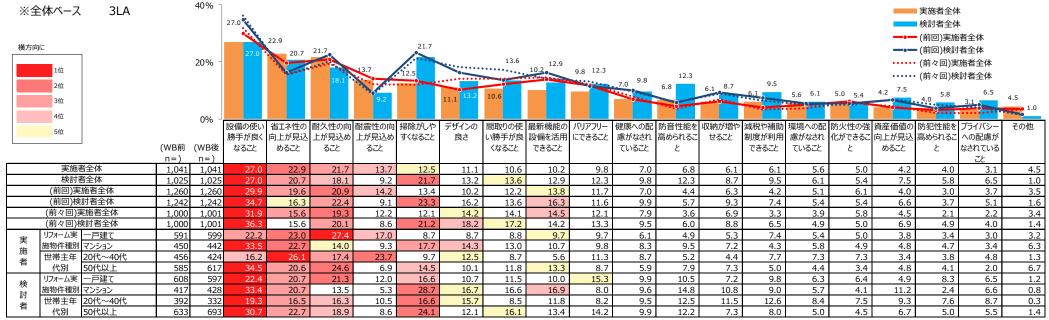
リフォーム実施にあたり重視すること・不安に感じていること

検討者

検討時に重視する点は「設備の使い勝手が良くなること」の割合が最も高いものの減少傾向。省エネ性の向上は上昇傾向

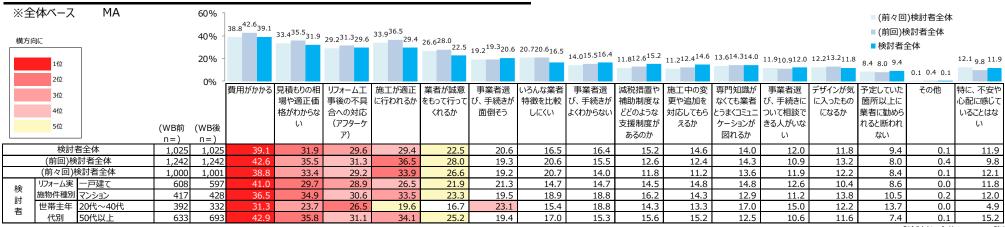
- ✓ 実施者、検討者いずれも「設備の使い勝手が良くなること」の割合が最も高いが、年々減少傾向がみられる。他方、「省エネ性の向上」は上昇傾向がみられる。
- ✓ 検討者が不安に感じていることは「費用がかかる」や「見積もりの相場や適正価格がわからない」などの費用面での不安が上位となっているものの、「リフォーム工事の後の不具合への対応」や「施工が適正に行われるか」の割合も3割弱となっており、施工面での不安を感じている消費者も多いと思われる。

検討時重視点 ※予算以外 (実施者: Q17_1、検討者: Q14)



検討者:不安に感じていること (検討者: Q17_1)

※「実施者 全体」のスコアで降順ソート



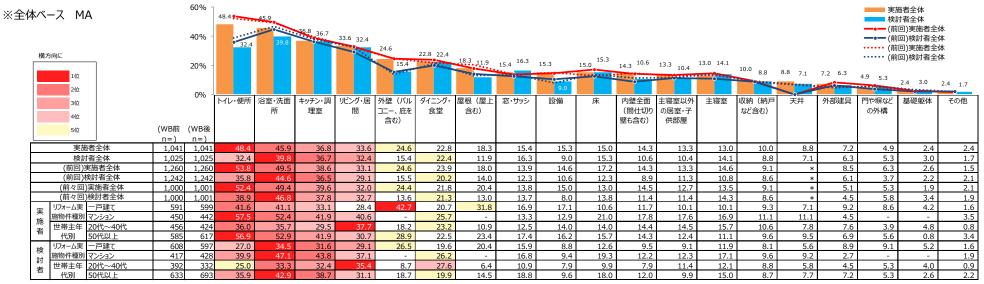
リフォーム箇所・契約時重視点



リフォーム箇所は実施者、検討者とも「水回りやリビング」の割合が高い。契約時の重視点は「省エネ性の向上」の割合が上昇。

- ✓ リフォーム箇所は、「トイレ・便所」「浴室・洗面所」「キッチン・調理室」「リビング・居間」の割合が3割以上となっており概ね前回調査と同様の傾向。
- ✓「トイレ・便所」や「外壁」、「屋根」、「設備」は実施者と検討者のスコアに差がみられ、実施者の割合が高い。検討段階よりも実施する際に必要とされる工事であることが窺える。
- ✓ 契約時重視点では、20代~40代では「省エネ性の向上」の割合が高く、50代以上では「設備の使い勝手が良くなること」が高い。

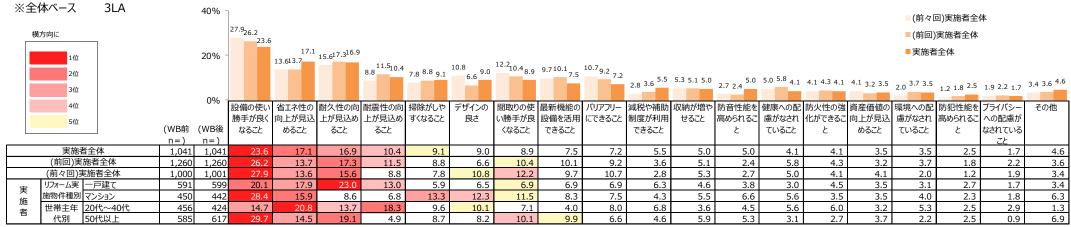
リフォーム箇所 (実施者: Q14、検討者: Q12)



実施者:契約時重視点 ※予算以外 (Q17_2)

※天井は前回、前々回は非聴取

※「実施者 全体」のスコアで降順ソート



(WB前 (WB後

実施者のリフォーム予算は平均266万円、実際にかかった費用は平均348万円で前々年度並みの水準。

- ✓ 実施者の検討時予算は平均【266万円】、実際にかかった費用(補助金も含む)は平均【348万円】で、予算を上回る傾向は前年と同様だが、実際にか かった費用の平均値は前年度より減少し、前々年度並みとなっている。検討者の予算【263万円】と実施者の予算【266万円】にそれほど差はみられない。
- ✓ リフォームにかかった費用では、50代以上の平均【282万円】に対して、20代~40代は【443万円】で、若年層の方が費用をかける傾向。

500 万円

✓ 借入年数は、実施者、検討者ともに平均【7年】程度。検討者の資金源は、20代~40代は50代以上よりも借入の割合が高まる。

リフォーム時予算とかかった費用 (実施者/検討者: SO8)

※スコアは平均値

	~ J∕ş	早/	n=)	n=) 0 7	5円 250	万円 500 万
	実施者	全体	1,041	1,041	265.7	
	検討者	全体	1,025	1,025	262.9	
(ī	前回)実施	者 全体	1,260	1,260	265.2	
(ī	前回)検討	者 全体	1,242	1,242	258.8	
(前	「々回)実施	話者 全体	1,000	1,001	261.0	
(前	「々回)検討	村者 全体	1,000	1,001	249.1	
実施	世帯主	20代~40代	456	424	323.3	
者	年代別	50代以上	585	617	226.1	
検 討 者	世帯主	20代~40代	392	332	280.3	
者	年代別	50代以上	633	693	254.7	

※検討者の予算は希望の予算額より算出

■補助金

合算值

<かかった費用>

※全体ベース

<予算>

			n=)	(WB俊 n=)	5円 200	万円 400	万円 600	万円 800	万円
	実施者	全体	1,041	1,041	272.2	<mark>60.6</mark> 14.8		347.6	
(i	前回)実施	者 全体	1,260	1,260	294.4	77.0 1	9.0	390.4	
(前	「々回)実施	施者 全体	1,000	1,001	256.8	70.3 14.3		341.3	
実施	世帯主	20代~40代	456	424	311.6	103.2	28.4	443.2	
者	年代別	50代以上	585	617	245.1	3 <mark>1.4</mark> 5.5		282.0	

■自己資金

■借入金

※合算値(自己資金+借入金+補助金)

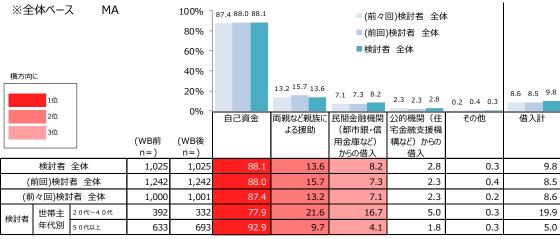
借入年数 (実施者: SQ9、検討者: Q5)

※実施者:借入実施者ベース SA ※検討者:借入予定者ベース

			(WB前 n=)	(WB後 n=) (■ 5 年未満(+2 %	.5) 5	年以上~10 40		5) 60		(+10.0) 80		ない 100	0%	平均 年数
	実施者	全体	181	175	31.9	,		3	7.5			24.7	5.9		6.5
	検討者	全体	110	100	19.9		41	1.0			26.1		13.0		7.1
	(前回)実施	渚 全体	243	264	23.9			42.7			24.8	3	8.6		6.9
	(前回)検討	者 全体	117	106	23.5			44.7			2	26.2	5.6		7.0
(前々回)実施	施者 全体	193	178	21.2		35.0)			34.3		9.6		7.3
(前々回)検討	付者 全体	100	86	12.9		49.4				20.0		17.6		7.3
実施	世帯主	20代~40代	134	130	32.5	5			38.0			24.6	4.8		6.4
者	在件則	50代以上	47	45	30.1			36.1			24.8		9.0		6.5
検討	世帯主	20代~40代	79	66	20.9			46.2			18.9		14.0		6.8
者	年代別	50代以上	31	34	17.8		31.2			39	9.8		11.2		7.6

※平均年数はウェイト値を設定の上算出

検討者:予定資金源 (Q4)



※借入計:「民間金融機関からの借入」「公的機関からの借入」選択者のスコア

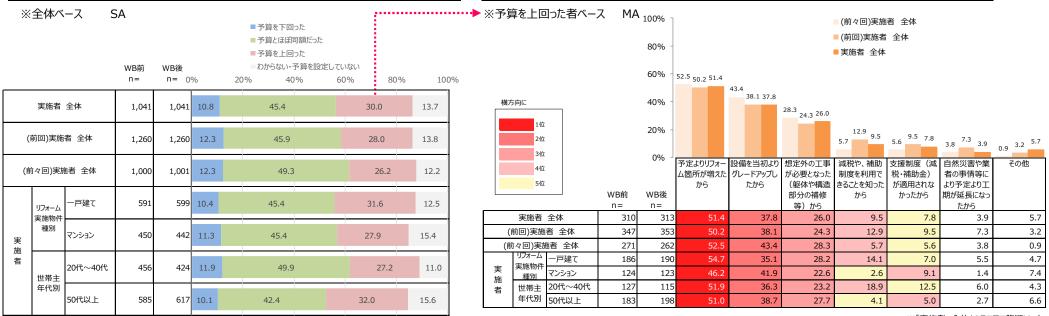
リフォーム費用(2)

リフォーム予算を上回った層は3割。理由は「リフォーム箇所の増加」の割合が半数以上。次いで「設備のグレードアップ」。

- ✓ 実際にリフォームにかかった費用について、「予算を下回った」「予算とほぼ同額だった」層の割合は前回から減少、「予算を上回った」層は上昇し30.0%となった。
- ✓ リフォームにかかった費用が予算を上回った理由は物件種別世代を問わず、「予定よりリフォーム箇所が増えた」、「設備を当初よりグレードアップした」の割合が高い。
- ✓ 予算を上回った層のリフォーム箇所をみると「浴室・洗面所」の割合が実施者全体と比べて10.3ポイント高い。

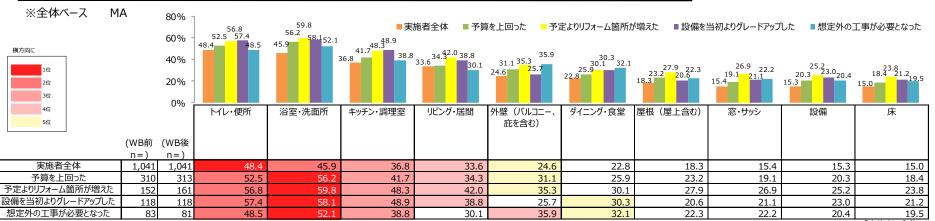
実施者:予算と実際の費用の乖離 (Q7)

実施者:予算を上回った理由 (Q8)



実施者:予算を上回った理由 (Q8)とリフォーム箇所 (Q14)

※「実施者 全体」のスコアで降順ソート



23

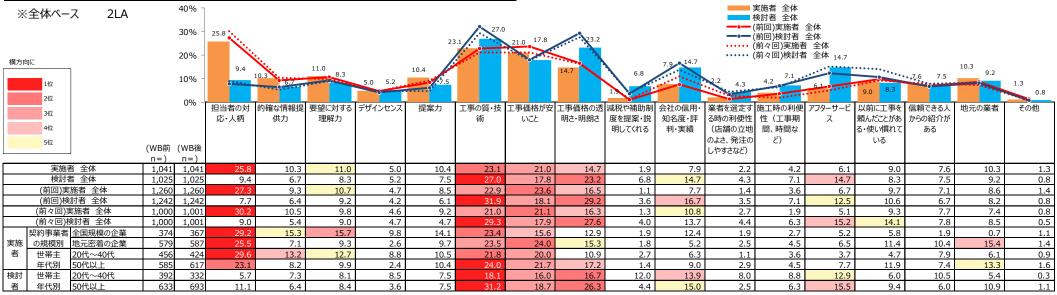
2. 事業者選択における意識・実態

事業者選びの重視点・契約理由

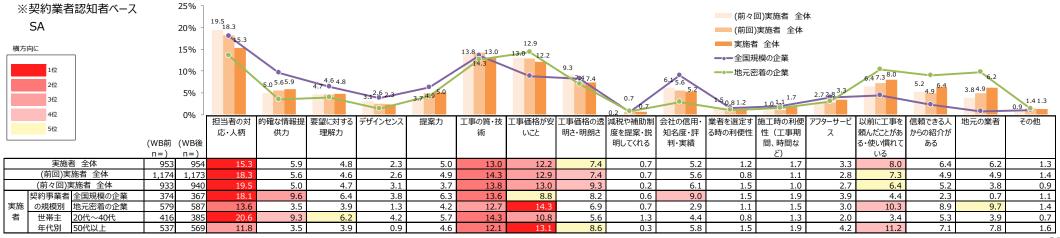
実施者が事業者を選ぶ際は担当者の対応・人柄、工事の質・技術、工事価格の安さを重要視。

- ✓ 実施者の事業者選定時の重視点、契約理由は「担当者の対応・人柄」が最も高く、「工事の質・技術」、「工事価格が安いこと」と続き、過去調査と同様の傾向がみられる。検討者の重視点は、「工事の質・技術」、「工事価格の透明さ・明朗さ」の割合が高い傾向が続いている。
- ✓ 実施者の契約理由では「担当者の対応・人柄」の割合が最も高いものの減少傾向がみられ、「以前に頼んだことがある」や「信頼できる人からの紹介」、「地元の業者」などが上昇傾向。

選定時重視点 (実施者: Q20_1、検討者: Q15)



実施者:契約理由 (実施者: Q20 2)



契約事業者・事業者に関する情報源



契約事業者全体では「地元密着の工務店」が32.2%と最も高く前年同様の傾向。工事業者の情報源は実施者、検討者ともに「インターネット」の割合が最も高い。検討者では「テレビ・ラジオ」が5.4ポイント上昇。

- ✓ 契約事業者のタイプを世帯主年代別にみると、20代~40代では「全国規模のハウスメーカー」、50代以上では「地元密着の工務店」の割合が最も高い。
- ✓ 情報源は実施者、検討者ともに「インターネット」の割合が最も高い。検討者の若年層ではテレビ・ラジオの割合が最も高い(33.8%)。

実施者:契約事業者のタイプ (Q19)

※全体ベース SA				■全国規模の	Dハウスメーカ·	-	全国規模のリ	フォーム専業	■全[国規模 その他		■地	元密着の工務店			
		(WB前 n=)	(WB後 ₀ 0 n=)	■ 地元密着© % 10			地域密着 そ 0% 4			からない・覚えて 60% 7		80%	90% 100	0%	全国規模計	 地域 密着計
実施者 全体	*	1,041	1,041	19.	3	14.6	1.4	3	32.2		21	.7	2.4 8.4		35.3	56.4
(前回)実施者	全体	1,260	1,260	18.0)	15.6	2.1		32.5		2:	1.9	2.9 6.9		35.7	57.4
(前々回)実施者	全体	1,000	1,001	17.1		14.2	2.4	32	6		24	.0	3.6 6.1		33.7	60.2
リフォーム実施物件種別	一戸建て	591	599	21	1.6	12.8	8 1 <mark>.</mark> 0		38.0			17.3	2.5 6.8		35.4	57.8
グノオーム夫が他が一个怪が	マンション	450	442	16.2		17.0	1.9	24.5			27.5		2.3 10.5		35.2	54.4
世帯主年代別	20代~40代	456	424		28.1		20.	3 0.6	,	26.3		14.8	0.8 9.1		49.0	41.9
世帝主中1009	50代以上	585	617	13.3	10.	7 1.9		36.3			26.4		3.6 7.9		25.9	66.3

工事業者·設計士の情報源 (実施者: Q18_1 /検討者: Q16_1)

※全	≧体ベース	MA		100% -	1									_	実施者検討者(前回)∮	全体	:			ĺ	
横方	向に														•— (前回)を ••• (前々回	食討者 全体)実施者 全	: :体			41.8	67.6
	1位			50% -	26.0	25.5 _{22.5}	18.4 22.4	17.7 9.7	17.5 19.9	14.2 ^{21.7}	21.7 11.6	10.7 14.7	7.8 14.1	6 5 10.5	*** (前々回 4.6 5.4	•		2.7 3.5	2.3 0.9	30.8	
	3位			0% -	インターネット	いつも工事を依頼して	チラシや広告誌	営業マン	友人·知人	企業の ショールーム	テレビ・ラジオ	カタログ	新聞	雑誌(月刊		増改築相	*****	セミナー・講習会	その他	紙媒体計	オフライン計
	5位		(WB前 n=)	(WB後 n=)		いる業者								雑誌·住宅 雑誌)	ディネーター	ションリフォー ムマネジャー	相談窓口				
	実施者	全体	1,041	1,041	26.0	25.5	18.4	17.7	17.5	14.2	11.6	10.7	7.8	6.5	4.6	4.2	3.0	2.7	2.3	30.8	67.6
	検討者	全体	1,025	1,025	34.4	22.5	22.4	9.7	19.9	21.7	21.7	14.7	14.1	10.5	5.4	3.8	4.3	3.5	0.9	41.8	60.5
	(前回)実施		1,260	1,260	25.8	24.9	18.1	19.2	17.3	17.7	10.8	10.5	6.6	5.5	3.7	4.1	3.8	3.1	2.0	29.5	69.1
	(前回)検討		1,242	_		26.4	24.4	11.7	20.0		16.3	14.8	10.9	8.2	4.5	5.3	3.5	2.9	1.4	41.2	61.3
	(前々回)実施		1,000	1,001		24.5	16.6	17.6	17.6	17.0	9.8	11.2	7.0	5.2	3.4	3.3	2.5	1.7	2.1	28.9	68.5
	(前々回)検討		1,000			27.2	23.1	9.9	21.0		16.5	13.6	9.7	9.0	5.5		3.9	3.3	1.3	38.6	64.4
		全国規模の企業	374			14.9	20.7	19.9	8.8	21.2	23.3	15.6	12.9	12.3	6.6		5.8	5.1	2.5		57.1
実施		地元密着の企業	579			33.1	17.6	16.4	22.1	11.1	5.1	8.2	5.6		3.9	3.6	1.7	1.6	2.0	26.2	74.8
者	世帯主年代		456			17.1	17.4	15.7	18.6	15.0	19.1	13.7	10.8	12.1	7.4	4.3	6.5	5.0	0.6	36.4	59.8
+=+		50代以上	585			31.3	19.0	19.1	16.7	13.6	6.5	8.6	5.7	2.6	2.7	4.1	0.6	1.2	3.5		72.9
検討 者		<u>20代~40代</u> 50代以上	392 633			10.9 28.0	20.0	7.0 11.1	16.1 21.7	19.9 22.6	33.8 15.9	15.5 14.3	15.2 13.5	19.8 6.1	6.9 4.7	4.8 3.4	6.4 3.3	5.0 2.8	0.6 1.1	46.5 39.5	46.2 67.3

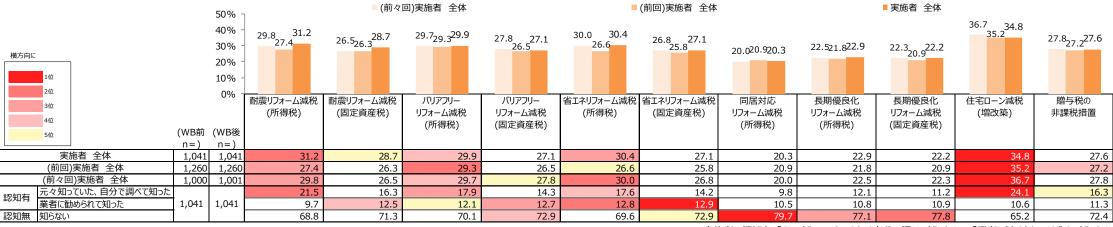
3. リフォーム税制優遇制度に関する実態

税制優遇制度の認知状況は、実施者は住宅ローン減税(増改築)、検討者は耐震リフォーム減税(所得税)の割合が高い。

- ✓ 実施者の認知状況をみると、「住宅ローン減税(増改築)」の割合が最も高く、「もともと知っていた、自分で調べて知った」層の割合も高い。
- ✓ 検討者の認知状況では「耐震リフォーム減税(所得税)」の割合が最も高く、活用したいと考えている層の割合も高い(14.8%)。
- ✓「同居対応リフォーム減税(所得税)」は実施者、検討者ともに"制度を知らない"の割合が他の制度と比べて最も高い。

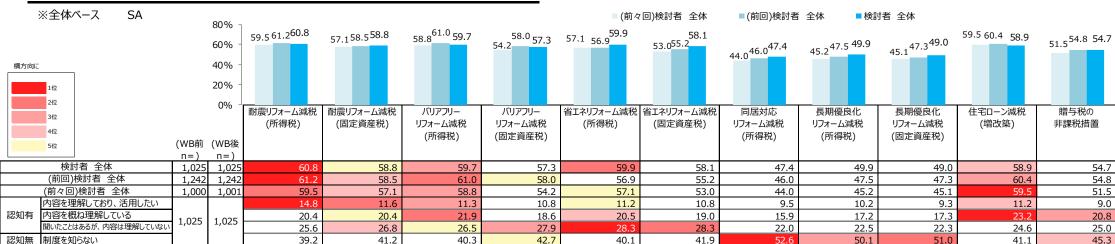
認知状況 (実施者: Q36)

※全体ベース SA



※実施者の認知有:「元々知っていた、または自分で調べて知った」+ 「業者に勧められてはじめて知った」

認知状況 (検討者: Q18)



税制優遇制度の認知経路

契約前から認知されている税制優遇制度は「住宅ローン減税」が最も高い。情報収集手段は「マスメディア」がトップ。

- ✓ 実施者の認知タイミングでは、「住宅ローン減税(増改築)」、「耐震リフォーム減税(所得税)」の契約前認知率は他制度よりもやや高い傾向が継続。
- ✓ 認知経路は、前年に続き実施者、検討者共に「マスメディア(テレビ・ラジオ等)」が最も高い割合となっているが、スコアは前年よりやや減少している。対して、「国土交通省のホームページ」は実施者、検討者ともに前年度からスコアが上昇。

実施者: 認知のタイミング (Q38)

※各税制優遇制度認知者ベース SA

前々回調査

					■契約時に知った	■契約後に	知った
		(WB前 n=)	(WB後 n=)	% 20% 40%	60% 80	% 100%	契約前 非認知
新泰山74 / 法税	今回調査	330	324	62.3	30.2	7.5	37.7
耐震リフォーム減税 (所得税)	前回調査	343	345	65.4	25.	9 8.7	34.6
(万川寺7ル)	前々回調査	284	298	59.5	29.7	10.8	40.5
我更加。 / 法税	今回調査	310	299	53.1	36.7	10.2	46.9
耐震リフォーム減税 (固定資産税)	前回調査	327	332	53.3	34.2	12.5	46.7
(固定負性化)	前々回調査	254	265	48.0	36.0	16.0	52.0
101771 H7 . / 2444	今回調査	318	312	53.3	34.9	11.8	46.7
バリアフリーリフォーム減税 (所得税)	前回調査	350	370	56.8	33.9	9.3	43.2
(万川寺7ル)	前々回調査	287	297	52.6	33.8	13.6	47.4
101771 H7 . / 2444	今回調査	290	282	49.8	35.6	14.6	50.2
バリアフリーリフォーム減税 (固定資産税)	前回調査	324	334	50.7	36.2	13.0	49.3
(回足貝座忧)	前々回調査	262	279	49.4	36.3	14.3	50.6
(小エカリコ・・・) オゼ	今回調査	325	316	50.5	39.7	9.8	49.5
省エネリフォーム減税 (所得税)	前回調査	338	335	53.0	36.3	10.7	47.0
(7/11寺1元)	前々回調査	289	300	56.5	30.4	13.1	43.5
(火エネリコ・ 7)が12	今回調査	295	283	48.0	39.3	12.7	52.0
省エネリフォーム減税 (固定資産税)	前回調査	317	325	54.0	36.4	9.6	46.0
(凹足貝炷仉)	前々回調査	258	269	46.6	37.0	16.4	53.4
	今回調査	224	211	41.4	46.0	12.6	58.6
同居対応リフォーム減税 (所得税)	前回調査	252	263	46.9	38.5	14.7	53.1
(万川寺7ル)	前々回調査	189	200	52.1	32.3	15.7	47.9
E如原点火10、 / 计类	今回調査	248	238	47.5	36.4	16.1	52.5
長期優良化リフォーム減税 (所得税)	前回調査	272	275	48.9	36.8	14.2	51.1
(万川寺7ル)	前々回調査	221	225	47.3	38.2	14.5	52.7
E如原点火10、 / 计类	今回調査	240	231	46.7	38.6	14.7	53.3
長期優良化リフォーム減税 (固定資産税)	前回調査	265	264	51.0	34.6	14.4	49.0
(固定負性化)	前々回調査	213	223	43.4	39.6	16.9	56.6
大京日 1778	今回調査	370	362	62.7	27.8	9.5	37.3
住宅ローン減税 (増改築)	前回調査	447	443	64.5	27.	4 8.0	35.5
(伯以末)	前々回調査	363	367	63.0	24.9	12.1	37.0
	今回調査	295	288	57.7	31.8	10.5	42.3
贈与税の非課税措置	前回調査	344	342	61.9	30.2	7.9	38.1

278

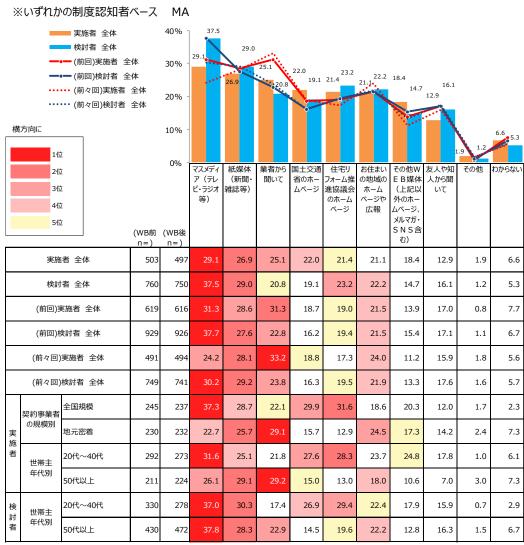
56.7

9.8

33.5

43.3

認知経路 (実施者: Q37、検討者: Q19)



税制優遇制度の活用状況

制度認知者の税制活用率はいずれの制度も4割半ばから6割弱程度。 「耐震リフォーム減税(所得税)」、「省エネリフォーム減税(固定資産税)」では、自分から相談して活用した割合がやや 高い。

- ✓ 今回調査の税制活用率(各制度を認知していた者のうち活用したと回答した件数)は、耐震リフォーム減税は所得税、固定資産税ともに前年から下降。 長期優良化住宅リフォーム減税は所得税、固定資産税ともに前年から上昇した。
- ✓「同居対応リフォーム減税(所得税)」、「長期優良化リフォーム減税(所得税)」は業者から勧められて活用した割合が高い。

実施者:活用状況 (Q40)

実施者:活用率 (Q40)

CO税制優遇措置を活用た CO税制度 COM制度 COM制度	58.859.1 55.156.5 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 49
(WB前 (WB後 n=) n=) 0% 20% 40% 60% 80% 機方向に 53.8 49.4 48.2 55.9 50.2 41.9 1位	58.859.1 55.156.5 55.0 49.450.6 55.0 49.450.6 55.0 42.4 43.6 47.2 49.5 43.6 47.2 49.5 43.6 47.2 49.450.6 55.0 49.450.6
今回調査 330 324 31.6 17.8 49.4 1位 1位 20% 20% 3位 20% 30% 30% 20% 30%	-リ パリアフリーリ 省エネリフォー 省エネリフォー 同居対応リ 長期優良化リ 長期優良化リ 住宅ローン減 贈与税の 説 フォーム減税 ム減税 (所 ム減税 (固 フォーム減税 フォーム減税 フォーム減税 税 (増改 課税措置 と) (固定資産 得税) 定資産税) (所得税) (所得税) (固定資産 築)
耐震リフォーム減税 (固定資産税) 前の調査 327 332 23.6 32.3 55.9 前々回調査 254 265 19.5 28.8 48.2 今回調査 318 312 21.8 23.2 45.0 前の回調査 350 370 17.8 29.5 47.3 前々回調査 287 297 16.7 25.2 41.9 グロ調査 290 282 22.1 24.9 46.9 前の回調査 324 334 22.6 25.7 48.3 前々回調査 262 279 17.5 25.0 42.4 省エネリフォーム減税 (所得税) 「前の回調査 262 279 17.5 25.0 42.4 当なの回調査 325 316 24.1 25.4 49.5 前の回調査 338 335 20.0 27.2 47.2	
グリアフリーリフォーム減税 (所得税)	
今回調査 290 282 22.1 24.9 46.9 (前々回)実施者 全体 46.9 48.2 41.9 46.9 (前々回)実施者 全体 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 46.9 48.2 41.9 48.0 48.2 41.9 48.0 48.2 41.9 48.0 48.0 48.2 41.9 48.2 41.9 48.2	5.0 46.9 49.5 48.9 59.1 56.5 55.0 46.5 48
今回調査 325 316 24.1 25.4 49.5 (所得税) 前回調査 338 335 20.0 27.2 47.2 世帯主 20代~40代 65.5 64.6 59.2	1.9 42.4 42.5 43.6 51.4 47.2 49.4 44.0 40 0.9 59.0 66.6 62.3 68.8 70.2 65.8 60.3 64 5.1 28.6 28.3 30.6 43.4 32.3 36.7 32.2 28
前々回調査 289 300 19.4 23.1 42.5 年代別 50代以上 20.3 22.7 24.2	5.7 40.6 53.5 47.5 59.8 62.9 54.9 43.1 50 9.2 59.2 62.2 59.8 66.4 64.7 62.3 63.2 63
今回調査 295 283 24.9 24.0 48.9 前口調査 317 325 26.0 25.2 51.2 前々回調査 258 269 20.3 23.3 43.6	リ パリアフリーリ 省エネリ 省エネリ 同居対応リ 長期優良化 長期優良化 住宅ローン 贈与税の フォーム減税 フォーム減税 フォーム減税 リフォーム減 リフォーム減 リフォーム減 は 減税 非課税措置
同居対応リフォーム減税 (所得税)	(固定資産 (所得税) (固定資産 (所得税) 税 税 (増改築)
今回調査 248 238 27.5 29.0 56.5	楼 WB前 WB後 WB前 WB後 WB前 WB WB WB前 WB WB WB前 WB WB前 WB
長期優良化リフォーム減税 (固定資産税) 一切	97 262 279 289 300 258 269 189 200 221 225 213 223 363 367 272 278
全の回動性 370 362 25.0 21.5 46.5 46.5 141 142 142 143 143 135 137 136 137 137 138 13	37 114 112 140 141 117 115 76 75 88 87 84 83 172 170 119 117 92 179 177 194 191 177 173 137 132 158 156 148 146 221 221 182 184
開々回調査 363 367 22.1 21.9 44.0 名	

合致しそうだと思う税制優遇制度

「合致しそうなものはない」と回答する検討者の割合は年々減少傾向がみられ、リフォーム減税に合致しそうと考える層の割合は やや上昇している。

- ✓ 検討者で条件が合致しそうな制度は、「省エネリフォーム減税(所得税)」の割合が最も高く、年々上昇している傾向がみられる。
- ✓ 耐震リフォーム減税は20代~40代や一戸建ての割合が高い傾向がみられる。

検討者:合致しそうだと思う税制優遇制度 (Q20)

※住宅リフォーム推進協議会ホームページの「リフォームガイドブック」を閲覧の上、回答



- ※耐震リフォーム減税計:「耐震リフォーム減税(所得税)」、「耐震リフォーム減税(固定資産税)」選択者のスコア
- ※バリアフリーリフォーム減税計:「バリアフリーリフォーム減税(所得税)」、「バリアフリーリフォーム減税(固定資産税)」選択者のスコア
- ※省エネリフォーム減税計:「省エネリフォーム減税(所得税)」、「省エネリフォーム減税(固定資産税)」選択者のスコア
- ※長期優良化リフォーム減税計:「長期優良化リフォーム減税(所得税)」、「長期優良化リフォーム減税(固定資産税)」選択者のスコア
- ※リフォーム減税計:「耐震リフォーム減税(所得税) |~「長期優良化リフォーム減税(固定資産税) |選択者のスコア

税制優遇制度の検討意向

検討意向は耐震リフォーム減税、省エネリフォーム減税が他制度よりも高い傾向。

- ✓ 今回調査では、前回調査と比較して「省エネリフォーム減税(固定資産税)」が3.5ポイント上昇し、最も割合が高い(72.4%)。
- ✓ 検討したい税制優遇制度では、「耐震リフォーム減税(所得税・固定資産税)」「省エネリフォーム減税(所得税・固定資産税)」が他制度よりもやや高い。
- ✓ 検討しない理由として「バリアフリーリフォーム減税(固定資産税)」では約半数が「手間がかかりそうなので、利用しない」と回答。

検討者:各税制優遇制度の検討意向 (Q31)

※世帯主かつリフォーム後自身居住 SA かつ各制度合致者ベース

- ■予算を多少引き上げてでも利用を検討したい
- 予算は変えたくないが、制度期限内に間に合うよう検討したい
- 変わらない

		(WB前 n=)	(WB後 ₉	% 20)% 40	0% 6	0% 8	0%	100%	検討したい計
耐震リフォーム減税	今回調査	136	137	38	.2	28.2		33.7		66.3
(所得税)	前回調査	143	145	39	0.1	31.0)	29.9		70.1
耐震リフォーム減税	今回調査	117	115	37	.3	30.2		32.6		67.4
(固定資産税)	前回調査	123	123	33.4	1	36.7		29.9		70.1
バリアフリーリフォーム	今回調査	105	109	29.3		36.4		34.3		65.7
減税 (所得税)	前回調査	166	173	21.8	3	88.9	3	39.3		60.7
バリアフリーリフォーム	今回調査	119	121	22.3		39.8		37.9		62.1
減税(固定資産税)	前回調査	144	159	21.7	4	10.3	3	38.0		62.0
省エネリフォーム減税	今回調査	134	133	26.9		40.4		32.7		67.3
(所得税)	前回調査	130	127	24.8		43.7		31.5		68.5
省エネリフォーム減税	今回調査	95	98	22.3		50.1		27.6		72.4
(固定資産税)	前回調査	145	145	24.5		44.4		31.1		68.9
同居対応リフォーム	今回調査	68	68	21.7	24.9		53.4			46.6
減税(所得税)	前回調査	54	56	15.2	38.7		46	.1		53.9
長期優良化リフォーム減	今回調査	162	163	18.2	25.0		56.8			43.2
税(所得税)	前回調査	207	212	18.3	30.2		51.5	5		48.5
長期優良化リフォーム	今回調査	162	161	18.5	24.4		57.2			42.8
減税 (固定資産税)	前回調査	207	212	15.2	30.4		54.5			45.5
住宅ローン減税	今回調査	190	188	12.8	24.6		62.6			37.4
(増改築)※	前回調査	238	241	10.4	28.5		61.1			38.9
贈与税の非課税措置	今回調査	183	181	13.0	26.4		60.6			39.4
スローナイル・ジグトゥ木イル・3日目	前回調査	224	231	11.9	27.0		61.1			38.9

検討者: 各税制優遇制度を検討しない理由 (Q32)

※各制度非検討意向者ベース MA

総	(方向に 1位							
	2位 3位	(WB前 n=)	(WB後 n=)	なので		減税額が少額な ため、利用は検 討しない	検討中のリフォー ムと合致しそうな 減税制度がない	利用しない計
	耐震リフォーム減税(所得税)	42	46		44.7	24.3	31.2	69.0
	耐震リフォーム減税(固定資産税)	36	37		38.4	23.6	40.3	62.0
	バリアフリーリフォーム減税(所得税)	33	37		39.9	30.3	36.5	70.2
	バリアフリーリフォーム減税(固定資産税)	44	46		47.5	11.7	43.2	59.2
今	有エイリノオーム減伏(片下侍代)	43	44		41.0	20.1	40.6	61.1
回調	劣エネ フォーム減税(固定資産税)	25	27		38.5	6.6	55.0	45.1
		33	37		30.5	27.8	46.2	58.2
	長期優良化リフォーム減税(所得税)	91	92		34.0	17.1	52.3	51.0
	長期優良化リフォーム減税(固定資産税)	91	92		32.3	19.0	51.9	51.3
	住宅ローン減税(増改築)	113	118		26.1	17.3	59.0	43.4
	贈与税の非課税措置	106	110		27.9	18.8	59.1	46.6

	耐震リフォーム減税(所得税)	38	43	18.6	13.4	65.0	31.9
	耐震リフォーム減税(固定資産税)	30	37	16.9	27.4	52.5	44.3
	バリアフリーリフォーム減税(所得税)	61	68	18.7	22.9	61.0	41.6
l	バリアフリーリフォーム減税(固定資産税)	51	61	21.7	11.2	62.1	32.9
前回	省エネリフォーム減税 (所得税)	40	40	40.2	28.3	51.1	68.5
回調	省エネリフォーム減税(固定資産税)	40	45	32.2	21.8	52.4	54.1
查	同居対応リフォーム減税(所得税)	22	26	6.7	11.6	74.5	18.3
	長期優良化リフォーム減税(所得税)	97	109	19.0	14.9	67.6	33.9
	長期優良化リフォーム減税(固定資産税)	101	116	25.8	11.0	62.4	36.8
	所得税の住宅ローン減税	128	148	17.9	11.0	69.7	29.0
	贈与税の非課税措置	122	141	14.5	13.3	72.2	27.7

※利用しない計:「手間がかかりそうなので、利用は検討しない」「減税額が少額なため、利用は検討しない」)

選択者のスコア

耐震診断/住宅履歴情報登録の有無

耐震診断を行った層は、14.4%で前回からやや下降。住宅履歴情報登録の登録層・登録予定層は前回よりやや上昇。

- ✓ 耐震診断は「行った」が前回から0.9ポイント下降し、「行っていない」が前回から1.2ポイント上昇。
- ✓ 住宅履歴情報登録は「登録した・する予定」が前回よりやや上昇し、2年連続の上昇となった。
- ✓ 全国規模企業契約層と世帯主年代20代~40代では耐震診断の実施割合や住宅履歴情報の登録割合が高い傾向がみられる。

実施者:耐震診断有無 (Q34)

SA

※全体ベース

実施者:住宅履歴情報登録有無 (Q35)

※全体ベース SA

		(WB前 n=)	(WB後 n=) ⁰		った ■行って 0% 40	いない ■わ 1% 60)% 100%
美	『施者 全体	1,041	1,041			73.2		12.3
(前回])実施者 全体	1,260	1,260	15.3		72.0		12.8
(前々	回)実施者 全体	1,000	1,001	13.4		75.0		11.6
契約事 業者の	全国規模の企業	374	367	26.1		61.6	5	12.3
規模別	地元密着の企業	579	587	8.7		82.6		8.7
リフォーム 実施物件	一戸建て	591	599	17.2		71.5		11.3
種別	マンション	450	442	10.7		75.6		13.7
世帯主	20代~40代	456	424	24.9		59.7		15.4
年代別	50代以上	585	617	7.3		82.5		10.2

(WB前 n=)	(WB後 n=)	■登録した % 20	た・する予定)% 40	■登録し [*] 1% 60	ていない ■ 1% 80	□わからない 1% 100)% •
1,041	1,041	15.0		65.5		19.5	
1,260	1,260	13.0		65.1		21.9	
1,000	1,001	11.6		68.3		20.2	
374	367	28.7		52.8		18.5	
579	587	8.1		75.0		16.9	
591	599	16.4		65.2		18.4	
450	442	13.1		65.8		21.0	
456	424	27.3		50.8		21.9	
585	617	6.5		75.5		17.9	

4. リフォーム工事関連制度に関する実態

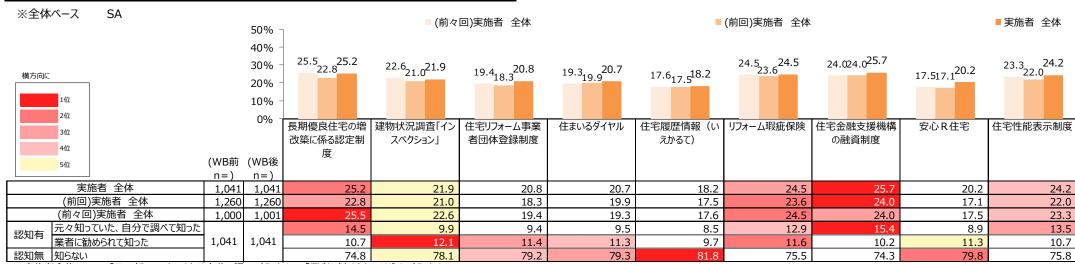
リフォーム工事関連制度の認知状況

検討者

実施者では「住宅金融支援機構の融資制度」、検討者では長期優良住宅の増改築に係る認定制度の認知度が高い。

- ✓ 制度の認知状況は、実施者では「住宅金融支援機構の融資制度」を「元々知っていた、自分で調べて知った」の割合が他の制度と比べて高く「業者に勧められて知った」と合わせた認知有の割合も最も高い。
- ✓ 検討者では「長期優良住宅の増改築に係る認定制度」の活用したい層の割合が13.7%と最も高くなっている。

認知状況 (実施者: Q49)



※実施者全体のスコア:「元々知っていた、または自分で調べて知った」+ 「業者に勧められてはじめて知った」

認知状況 (検討者: O33)

	- 10 140 0	(15 45 5 H - E							■(前点	'回)検討者 全体	■(前回)検討者	全休 検討	村者 全体
※全体/	ベース	SA		80% 7					_ (6)	LINKING TH	- (מאו(שנה)		
<u> М</u> Т М	. ,	5/1		60%	51.4 52.9 54.2	45.446.3 ^{47.2}	43.0 45.7 46.4	44.4 45.4	42.7	48.3 44.6 ^{46.7}	47.8 ^{49.6} ^{51.4}	39.7 ^{41.2} 44.7	47.5 ^{48.5}
横方向に	:			40% -			43.0	40.6	38.1 40.3	44.01017	. , , ,	39.7	43.5
	1位			20%									
	2位			0%									
	3位			0 70	長期優良住宅の	建物状況調査	住宅リフォーム事業	住まいるダイヤル	住宅履歴情報	リフォーム瑕疵保険	住宅金融支援機構	安心R住宅	住宅性能表示制度
					増改築に係る認定	「インスペクション」	者		(いえかるて)		の		
	4位				制度		団体登録制度				融資制度		
	5位		(WB前	(WB後							13.20		
			n=)	n=)									
	検討都	当 全体	1,025	1,025	54.2	47.2	46.4	45.4	42.7	48.3	51.4	44.7	48.5
	(前回)検	討者 全体	1,242	1,242	52.9	46.3	45.7	44.4	40.3	46.7	49.6	41.2	47.5
	(前々回)村	負討者 全体	1,000	1,001	51.4	45.4	43.0	40.6	38.1	44.6	47.8	39.7	43.5
	内容を理解	解しており、活用したい			13.7	10.0	9.7	10.3	9.3	8.7	10.8	9.1	8.5
認知有	内容を概ね	理解している	1 005	1 005	20.2	20.3	19.1	14.8	15.7	20.8	19.7	18.4	
	聞いたことはあ	るが、内容は理解していない	1,025	1,025	20.3	17.0	17.6	20.3	17.7	18.8	20.9	17.1	18.7
認知無	制度を知ら	ない			45.8	52.8	53.6	54.6	57.3	51.7	48.6	55.3	51.5

35

認知経路では、実施者、検討者ともにマスメディアが最も高いが、前年度から実施者は4.5ポイント下降、検討者は2.1ポイント上昇。

- ✓ 認知経路では、実施者、検討者共に「マスメディア」の割合が最も高いが、実施者と検討者の差は前年度より開いている。
- ✓ 実施者の世帯主年代別でみると50代以上は「業者から聞いて」(33.8%)が高まるのに対して、20代~40代では「住宅リフォーム推進協議会ホームページ」 (37.0%) の割合が高い傾向がみられ、認知経路が異なっていることが窺える。

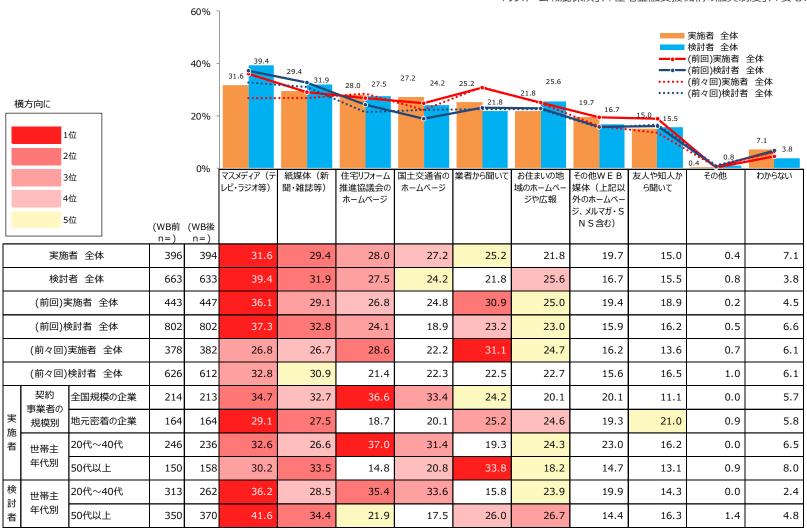
認知経路 (実施者: Q50、検討者: Q34)

※いずれかの制度認知者ベース MA

※リフォーム工事関連制度:「長期優良住宅の増改築に係る認定制度」、「建物状況調査「インスペクション」」、

「住宅リフォーム事業者団体登録制度」、「住まいるダイヤル」、「住宅履歴情報(いえかるて)」、

「リフォーム瑕疵保険」、「住宅金融支援機構の融資制度」、「安心R住宅」、「住宅性能表示制度」



リフォーム工事関連制度の活用状況

-戸建て

マンション 20代〜40

50代以上

リフォーム

実施物件

種別

世帯主年代別

施

者

228

168

246

150

232

162

236

158

23.5

16.2

30.0

6.4

16.6

13.1

21.8

5.1

16.1

13.6

21.0

6.2

14.0

11.0

18.6

4.0

10.0

12.8

16.6

3.1

12.8

10.3

14.7

11.0

5.1

13.3

1.6

8.4

3.4

8.3

3.5

8.8

3.6

9.6

2.2

44.2

55.7

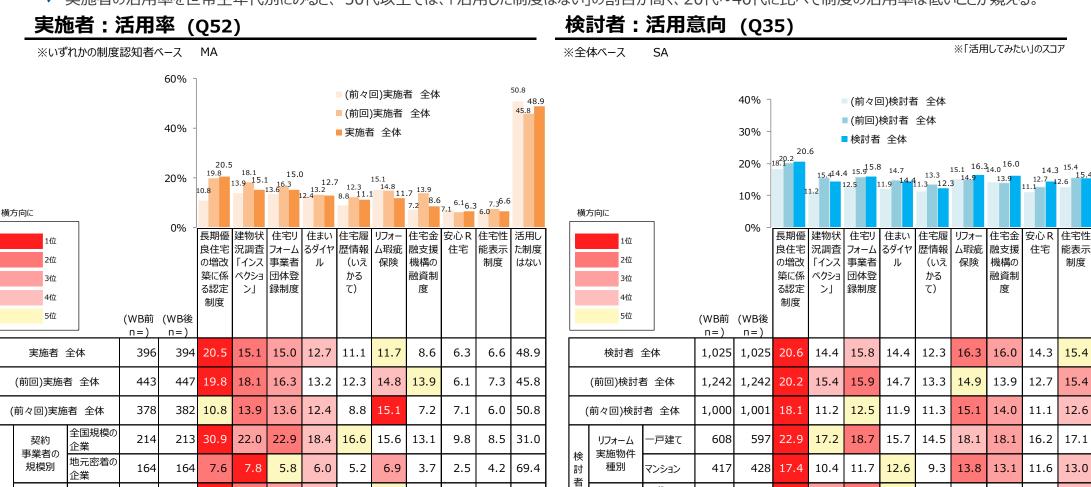
27.4

81.0



実施者、検討者ともに「長期優良住宅の増改築に係る認定制度」の活用率、活用意向が高い。

- ✓ 実施者の活用率は、「長期優良住宅の増改築に係る認定制度」、「建物状況調査(インスペクション)」、「住宅リフォーム事業者団体登録制度」の順で高い。
- ✓ 検討者の活用意向は「長期優良住宅の増改築に係る認定制度」、「リフォーム瑕疵保険」の順に高い。
- ✓ 実施者の活用率を世帯主年代別にみると、50代以上では、「活用した制度はない」の割合が高く、20代~40代に比べて制度の活用率は低いことが窺える。



全

体

世帯主

年代別

20代~40

50代以上

392

633

332

693

35.4

13.5

26.2

8.7

27.8

10.0

25.9

8.9

21.7

7.8

24.5

12.4

25.1

11.7

24.9

9.2

26.0

10.3

リフォーム工事関連制度の活用意向と改善点

知っていたら利用したかった制度では、「リフォーム瑕疵保険」が最も高い。一方で「あてはまるものはない」が前回同様、6割以上。

- ✓ いずれかの制度を知らなかった実施者では、知っていたら利用したかった制度として最も高いのは、「リフォーム瑕疵保険」で、約1割が利用意向を示している。
- ✓ 一方で、前回同様「あてはまるものがない」が6割以上を占め、制度の非認知者全体としては、活用意向は低い水準にとどまっている。
- ✓ 改善して欲しい点では、いずれの制度でも「制度や仕組みをわかりやすくしてほしい」が最も高く、前回と同様の傾向となっている。

実施者:知っていたら利用したかった制度 (Q51)

※いずれかの制度非認知者ベース MA

80% 66.5 66.9 67.6 ■(前々回)実施者 全体 60% ■(前回)実施者 全体 ■実施者 全体 $7.59.4^{9.1}$ $6.2_{5.68.3}$ $5.8_{8.2}$ 7.5 $6.84.4_{5.5}$ 5.56.5 $5.6^{10.1}$ $9.2_{10.4}$ $5.4^{4.4}$ $5.1^{4.2}$ $4.6^{4.9}$ $5.8_{6.0}$ $7.1^{7.1}$ 横方向に 1位 住宅リー住まいる リフォーム 住宅金 安心R あてはま 況調査 フォーム ダイヤル 歴情報 瑕疵保 融支援 住宅 能表示 るものは 2位 「インスペ 事業者 (いえか 機構の 制度 ない 団体登 築に係る クション」 るて) 融資制 認定制 録制度 4位 5位 (WB前 (WB後 n=)実施者 全体 8.3 7.5 5.5 5.6 10.4 5.1 4.9 7.1 66.5 911 915 9.4 5.6 8.2 6.5 4.4 6.0 67.6 (前回)実施者 全体 1,134 1,130 7.5 6.2 5.8 6.8 5.5 5.4 4.2 5.8 66.9 (前々回)実施者 全体 905 894 10.1 全国規模の 9.7 8.6 8.5 277 276 9.9 7.8 7.8 7.6 5.9 56.9 企業 事業者の 地元密着の 規模別 7.0 5.1 5.0 4.4 4.9 7.2 551 558 9.8 9.6 11.2 67.6 9.2 9.8 6.9 5.5 10.5 5.3 リフォーム -戸建て 509 518 実施物件 者 7.8 9.0 6.4 8.2 5.0 5.8 10.2 4.9 4.2 67.3 マンション 397 20代~40 5.1 322 6.9 8.8 8.5 6.5 6.6 8.0 61.1 350 十帯サ 年代別 4.9 5.9 11.5 4.6 10.3 8.1 6.9 4.3 6.7 69.4 50代以上 593

実施者:改善してほしい点 (Q53)

※全体ベース MA

							(%)
				制度や仕組み	不明点を解消	情報の入手先	分からない・改
横刀	5向に			をわかりやすく	する相談先を	をわかりやすく	善要望はない
				してほしい	わかりやすくし	してほしい、情	
	1位			5 (10.5)	てほしい	報として発信	
	2位				0.0.0	して欲しい	
	2111					CHACT	
	3位	(WB前	(WB後				
		n=)	n=)				
	長期優良住宅の増改築に係る認定制度	1,041	1,041	26.3	11.8	16.7	54.7
	建物状況調査「インスペクション」	1,041	1,041	22.6	13.2	16.0	56.8
今	住宅リフォーム事業者団体登録制度	1,041	1,041	22.0	12.5	16.8	56.2
	住まいるダイヤル	1,041	1,041	21.3	12.4	15.4	57.6
_	住宅履歴情報(いえかるて)	1,041	1,041	22.7	11.4	16.0	57.7
調	リフォーム瑕疵保険	1,041	1,041	23.5	13.3	15.7	55.9
査	住宅金融支援機構の融資制度	1,041	1,041	22.9	10.8	15.9	58.2
	安心R住宅	1,041	1,041	21.6	11.8	15.8	58.2
	住宅性能表示制度	1,041	1,041	22.3	12.5	15.8	57.3
	長期優良住宅の増改築に係る認定制度	(WB前 1,260	(WB後 1,260	29.6	10.9	17.5	54.4
	建物状況調査「インスペクション」	1,260	1,260	24.7	16.0	16.2	55.0
前	住宅リフォーム事業者団体登録制度	1,260	1,260	22.6	12.8	19.4	55.0
	住まいるダイヤル	1,260	1,260	24.3	13.4	17.3	55.7
—	住宅履歴情報(いえかるて)	1,260	1,260	24.9	11.9	17.0	55.9
調	リフォーム瑕疵保険	1,260	1,260	24.6	12.6	19.5	54.7
査	住宅金融支援機構の融資制度	1,260	1,260	23.6	12.8	17.8	55.9
	安心R住宅	1,260	1,260	23.6	13.6	16.1	56.7
	住宅性能表示制度	1,260	1,260	24.8	13.8	15.3	56.0
		(WB前	(WB後				
	長期優良住宅の増改築に係る認定制度	1,000	1,001	28.6	10.1	18.1	52.6
前	建物状況調査「インスペクション」	1,000	1,001	23.8	12.6	17.8	54.1
	住宅リフォーム事業者団体登録制度	1,000	1,001	21.6	11.8	19.8	54.3
セ	住まいるダイヤル	1,000	1,001	22.7	11.4	18.4	54.8
	住宅履歴情報(いえかるて)	1,000	1,001	23.2	11.0	17.6	55.2
調	リフォーム瑕疵保険	1,000	1,001	24.9	11.7	18.1	52.6
杳	住宅金融支援機構の融資制度	1,000	1,001	23.1	10.5	18.2	55.0
н	安心R住宅 住宅性能表示制度	1,000	1,001	23.3	10.2	18.7	54.8 54.7
				22.9	11.1	17.6	



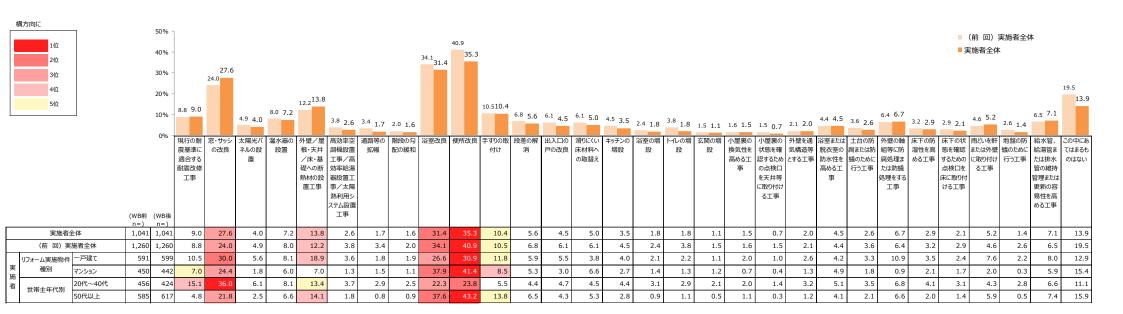
リフォーム工事の内容

リフォーム工事の内容は、「便所改良」、「浴室改良」の割合が高い。

✓ リフォーム減税対象工事の内容は「便所改良」、「浴室改良」の割合が高い。「20代~40代」では「窓・サッシの改良」の割合が高い。

実施者: リフォーム工事の内容 (Q15)

※全体ベース MA



調査票 (実施者調査)

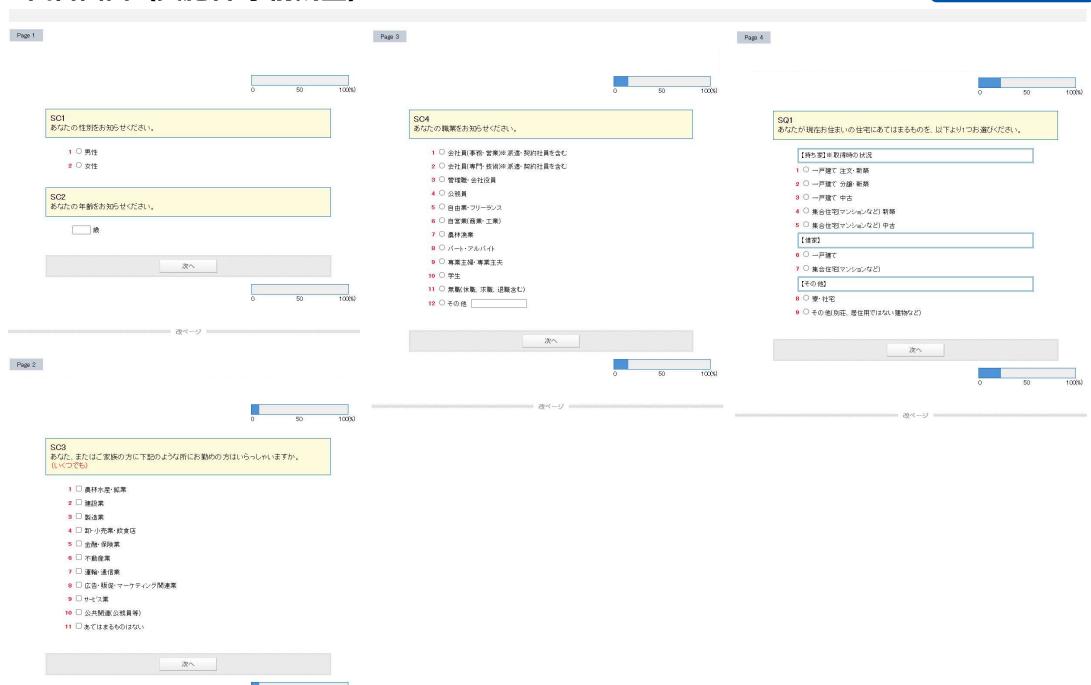
調査項目一覧(実施者調査)

	設問構成	回答形式
事前調査	Ì	
SQ1	リフォーム実施物件種別	SA
SQ2	リフォーム住宅の築年数	SA
SQ3	リフォーム実施時期	SA
SQ4	リフォーム方法	SA
SQ5	お住まいの都道府県	SA
SQ6	世帯主、同居家族など	MA
SQ7	リフォーム契約時の世帯主年代	SA
SQ8	リフォーム時費用・予算	N
SQ9	リフォーム契約時の借入年数	SA
SQ10	リフォーム検討・決定の関与度	SA

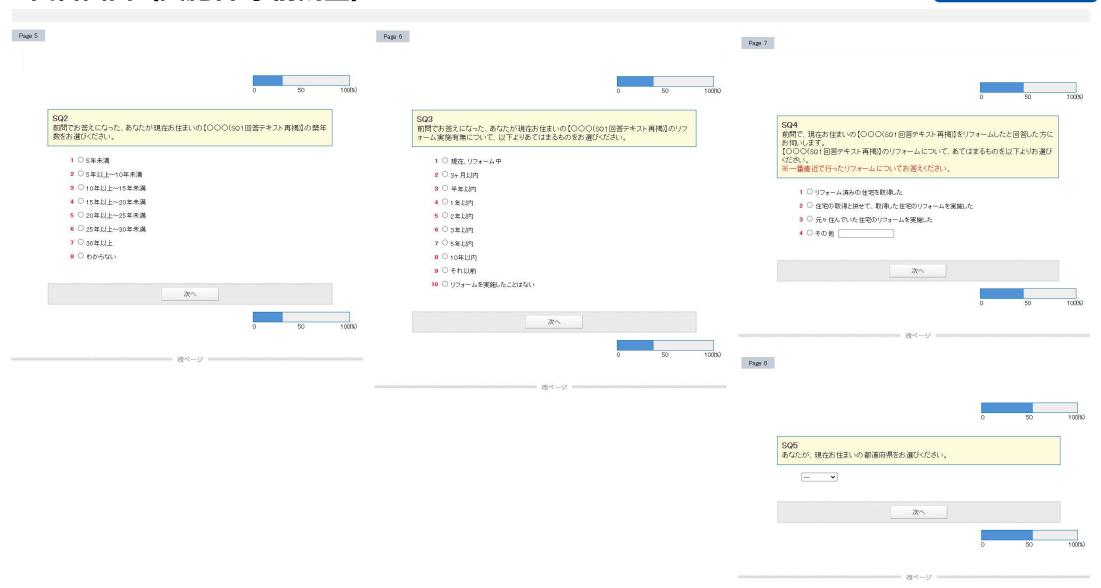
	設問構成	回答形式
本調査		•
Q1	職業	SA
Q2	リフォーム実施回数	SA
Q3	居住住宅の総面積	SA
Q4	お住まいの住宅のメンテナンス計画の有無	SA
Q5	住宅取得時の修繕計画書の提案	SA
Q6	修繕計画年数と積み立て費用	N
Q7	費用と実際の予算の乖離	SA
Q8	費用が予算を上回った理由	MA
Q9	リフォーム検討のきっかけ	MA/2LA
Q10	生活音で困る頻度	SA
Q11	困っている生活音の種類	MA
Q12	生活音解消のために実施した工事	MA
Q13	リフォームで実現したかった事	MA
Q14	リフォーム箇所	MA
Q15	リフォーム工事内容	MA
Q16	リフォーム工事内容自由記述	FA
Q17	リフォーム時に重視した点(予算以外)	3LA
Q18	情報源	MA
Q19	契約業者のタイプ	SA
Q20	業者選定時に重視した点・契約理由	2LA/SA
Q21	業者への満足度	SA
Q22	不満理由	MA/SA
Q23	不満時の相談先	MA
Q24	リフォーム施工不満時の対応	MA
Q25	業者との契約書有無	SA
Q26	契約書の「契約不適合(瑕疵)に関する項目」の有無	SA
Q27	保証書の発行有無	SA

	設問構成	回答形式
本調査		
Q28	設計図書の有無	SA
Q29	不具合の発生有無	SA
Q30	不具合が発生した箇所	MA/SA
Q31	不具合発生時の相談先	MA
Q32	不具合発生時の対応	MA
Q33	不具合の補修方法	MA
Q34	耐震診断の有無	SA
Q35	住宅履歴情報への登録有無	SA
Q36	各税制優遇制度の認知	SA
Q37	税制優遇制度の認知経路	MA
Q38	各税制優遇制度認知のタイミング	SA
Q39	各税制優遇制度によるリフォーム内容の変更意向	MA
Q40	各税制優遇制度の活用状況	SA
Q41	(省エネリフォーム減税 (所得税) 利用者) 要件緩和による	SA
Q42	(省エネリフォーム減税(固定資産税)利用者)要件緩和(SA
Q43	窓の断熱改修とあわせて実施した工事	MA
Q44	減税対象になったらあわせて実施したい工事	MA
Q45	世相が省エネリフォーム実施に与えた影響	SA
Q46	税制優遇制度を活用しなかった理由	MA
Q47	各税制優遇制度の改善してほしい点	MA
Q48	各税制優遇制度の実施条件	MA
Q49	各リフォーム工事制度の認知	SA
Q50	リフォーム工事に関する制度の認知経路	MA
Q51	知っていたら利用してみたかった工事制度	MA
Q52	活用したリフォーム工事制度	MA
Q53	リフォーム工事制度の改善してほしい点	MA
Q54	支援制度があれば活用してみたかったテーマ	FA

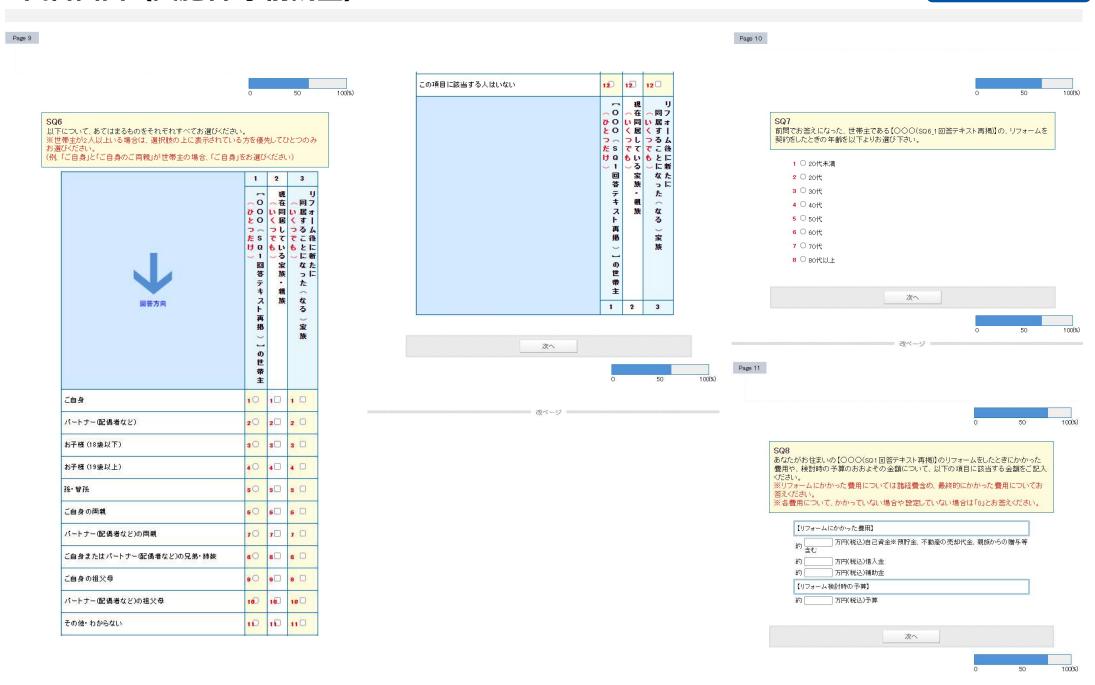
事前調査



事前調査



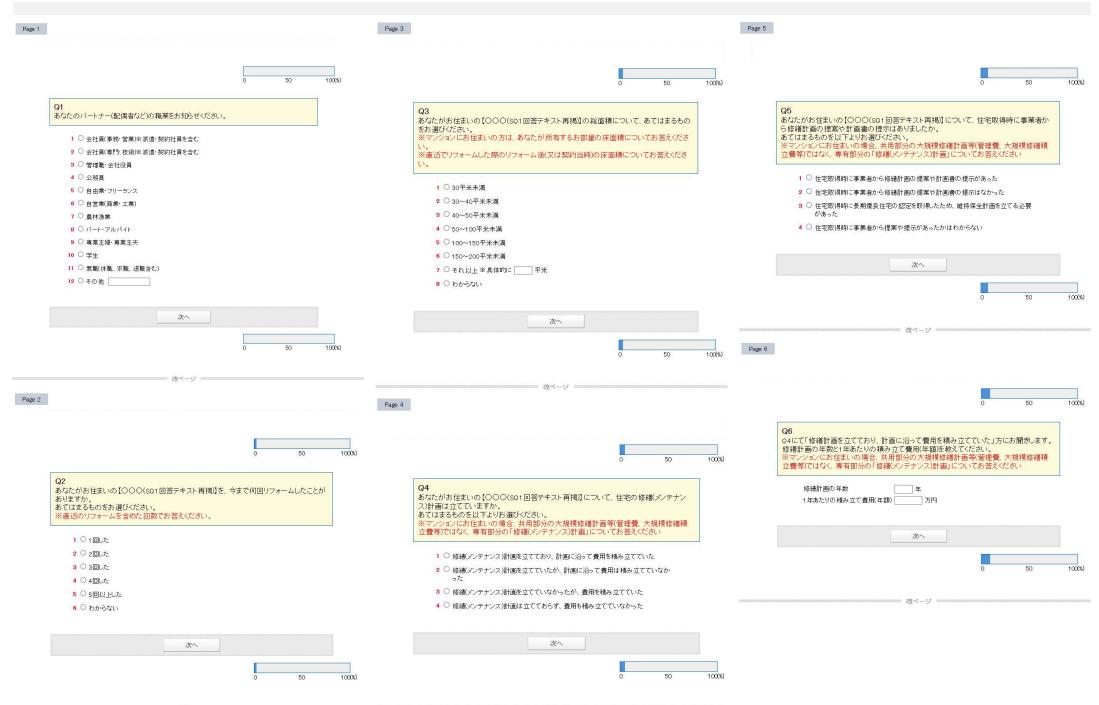
事前調査





マウベージ

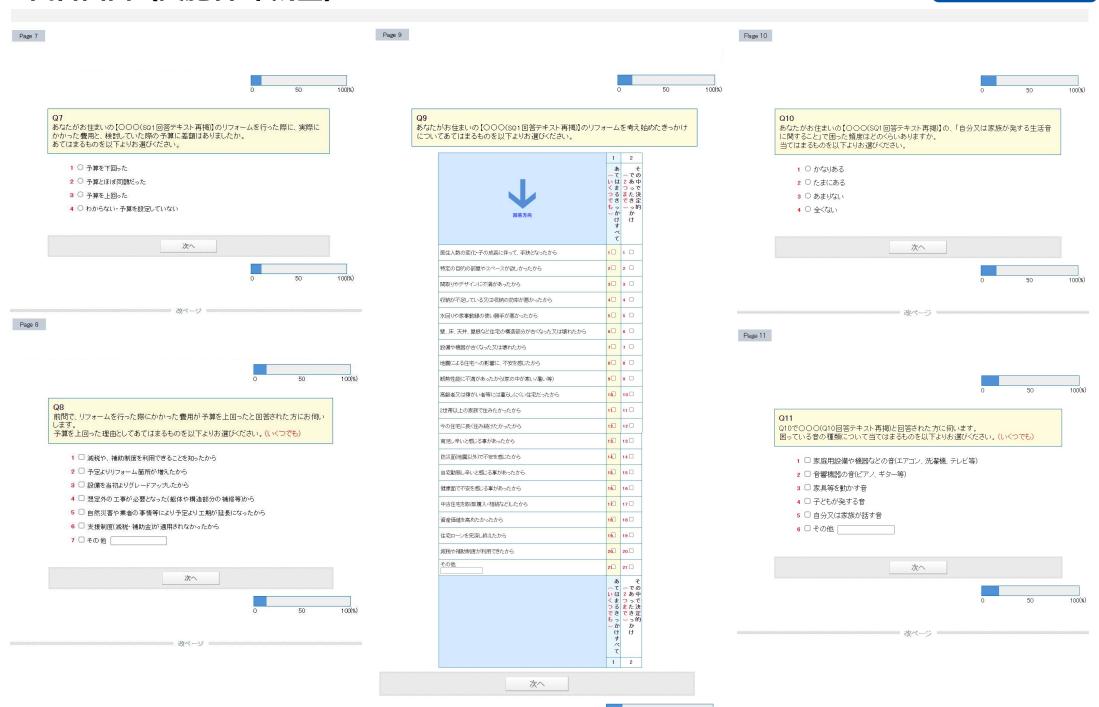




201-17

回答画面(実施者 本調査)

本調査

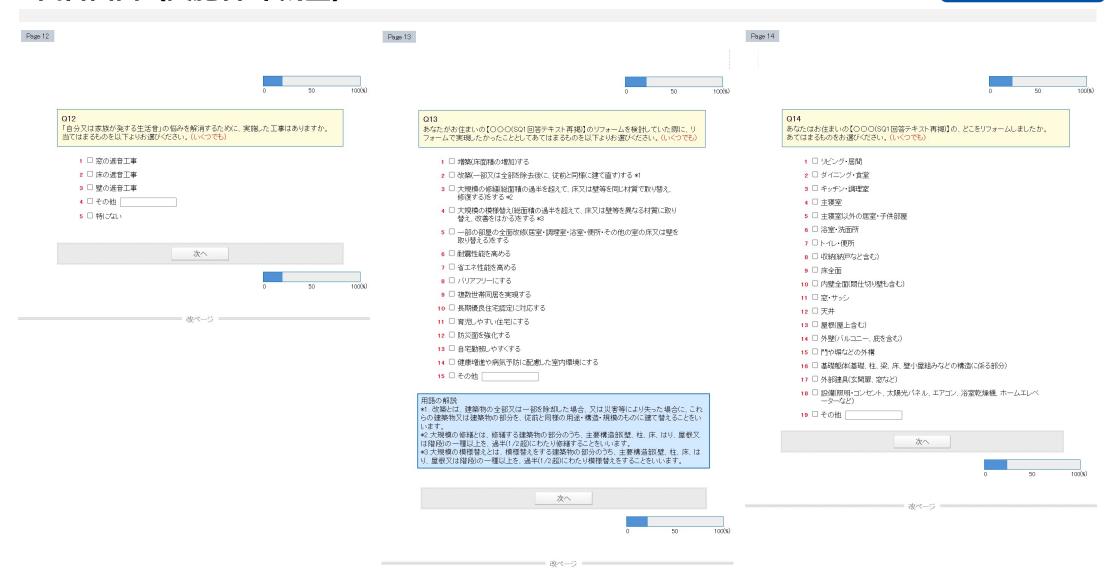


改ページ …

100(%)

回答画面(実施者 本調査)

本調査



Page 15



Q15

あなたがお住まいの【〇〇〇(SQ1回答テキスト再掲)】のリフォームを実施した際の、工事の内容としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

- 1 □ 現行の耐震基準に適合する耐震改修工事
- 2 □ 全居室の全ての窓・サッシの改良
- 3 □ 一部の居室の窓・サッシの改良
- 4 □ 居室以外の窓・サッシの改良
- 5 □ 太陽光パネルの設置
- 6 □ 温水器の設置
- 7 □ 外壁/屋根・天井/床・基礎への断熱材の設置工事
- B □ 高効率空調機設置工事/高効率給湯器設置工事/太陽熱利用システム設置 工事
- 9 □ 通路等の拡幅
- 10 □ 階段の勾配の緩和
- 11 □ 浴室改良
- 12 □ 便所改良
- 13 □ 手すりの取付け
- 14 □ 段差の解消
- 15 □ 出入口の戸の改良
- 16 □ 滑りにくい床材料への取替え
- 17 🗆 キッチンの増設
- 18 🗆 浴室の増設
- 19 □トイレの増設
- 20 🗆 玄関の増設
- 21 □ 小屋裏の換気性を高める工事
- 22 □ 小屋裏の状態を確認するための点検口を天井等に取り付ける工事
- 23 □ 外壁を通気構造等とする工事
- 24 □ 浴室または脱衣室の防水性を高める工事
- 25 □ 土台の防腐または防蟻のために行う工事
- 26 □ 外壁の軸組等に防腐処理または防蟻処理をする工事
- 27 □ 床下の防湿性を高める工事
- 28 □ 床下の状態を確認するための点検口を床に取り付ける工事
- 29 □ 雨どいを軒または外壁に取り付ける工事
- 30 □ 地盤の防蟻のために行う工事
- 31 □ 給水管、給湯管または排水管の維持管理または更新の容易性を高める工 車
- 32 □ この中にあてはまるものはない □

次へ 0 50 100(s) 0 50 100

Q16

Page 16

あなたがお住まいの【 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ (SQ1回答テキスト再規】】のリフォームを実施した際の、工事の内容としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

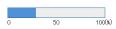
- 1 □ 転落事故を防止するための工事(窓・バルコニーへの手すりや補助錠の設置 等)
- 2 □ 子どもの危険な場所への進入や閉じ込みを防止する工事(ベビーゲートの設置、チャイルドロックや外側からの開錠ができるドアへの交換等)
- 3 □ 対面キッチンの設置工事
- 4 □ 個室を確保するための工事(間仕切り壁やスライドドアを設置する工事等)
- 5 □ 窓・床・壁の遮音性能を高める工事
- 6 □ 水回りを近接させる間取り変更工事
- 7 □ 衝突による事故を防止する工事(造り付け家具の面取り加工、ドアストッパーの設置等)
- 8 □ 転倒を防止する工事(段差解消、足元照明の設置等)
- 9 □ 火傷・感電を防止する工事(カバー付きコンセント、立消え安全装置のついた 調理器、床暖房設備の設置等)
- 10 □ 指つめ・指挟みを防止する工事(ドアの指挟み込み防止設備の設置等)
- 11 □ 防犯対策工事(カメラ付きインターホン、防犯性の高いドアへの改修や防犯性を高めるための補助錠の設置等)
- 12 □ リビングに学習や作業等のためのカウンタースペースを設置する工事
- 13 □ 収納スペース・パントリーの増設工事
- 14 □ 家具の転倒を防止するための工事(壁付け長押の設置等)
- 15 □ 洗濯の負担軽減に資する工事(浴室乾燥機、吊り下げ式物干し設備の設置 ランドリールームへの改修等)
- 16 □ 食器洗い乾燥機の設置工事
- 17 □ ビルトイン自動調理対応コンロの設置工事
- 18 □ 掃除しやすいレンジフードの設置工事
- 19 □ 宅配ボックスの設置工事
- 20 □ その他の工事 □
- 21 □ この中にあてはまるものはない

>t<\ri>0 50 100€

改ページョ

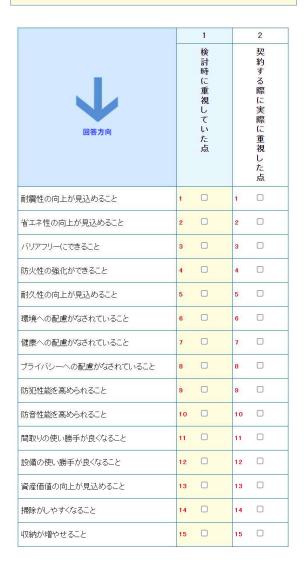
回答画面(実施者 本調査)

Page 17



Q17

あなたがお住まいの[OOO(S01回答テキスト再掲]]をリフォームをするにあたり、以下の 段階で重視したことを、こ予算面以外で、それぞれ3つまでお選びください。 (それぞれ3つまで)







Q18 あなたがお住まいの【○○○(SQ1回答テキスト再掲)】のリフォーム実施した際に、以下の 項目に関する情報をどこから入手しましたか。 それぞれについてあてはまるものを以下よりおう選びください。(それぞれいべつでも)

回答方向	リフォーム工事業者・設計士など	インテリアや住まいのイメージ	3 内装材や、設備機器など
テレビ・ラジオ	1 0	1 -	1 0

チラシや広告誌	3		3		3	
カタログ	4		4		4	
雑誌(月刊誌・リフォーム雑誌・住宅雑誌)	5		5		5	
インターネット	6		6		6	
企業のショールーム	7		7		7	
セミナー・講習会	8		8		8	0
自治体等の公的機関相談窓口	9		9		9	
営業マン(不動産会社又はリフォーム事業者)	10		10		10	
設計士・インテリアコーディネーター	11		11		11	
増改築相談員・マンションリフォームマネジャー	12		12		12	
いつも工事を依頼している業者	13		13		13	
友人·知人	14		14		14	
その他	15		15		15	
		リフォーム工事業者・設計士など		インテリアや住まいのイメージ		内装材や、設備機器など
		1		2		3



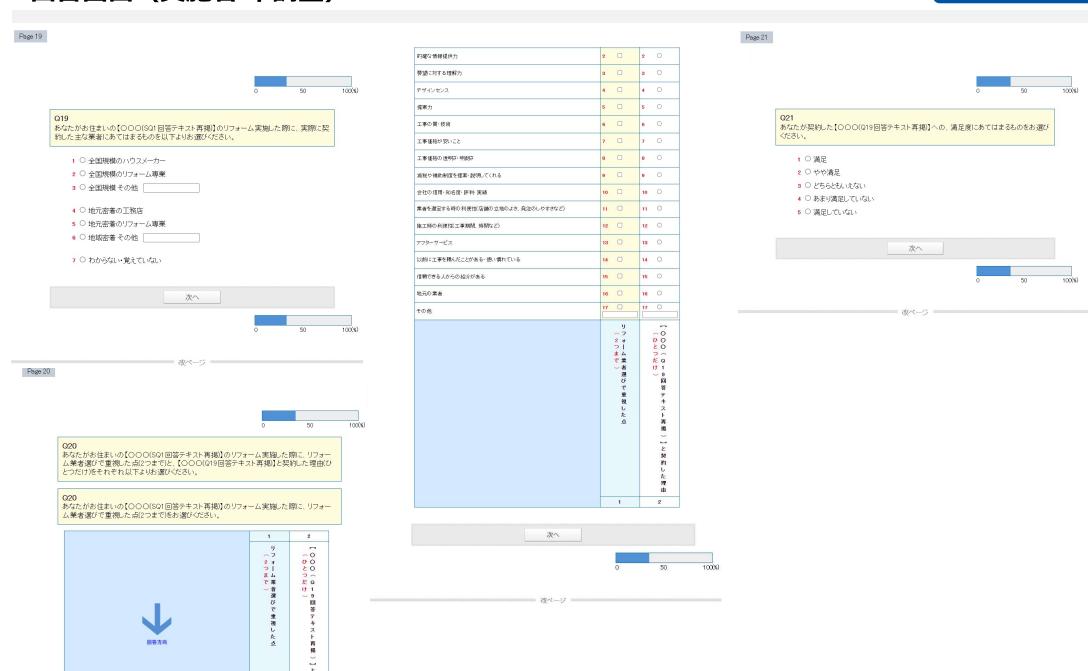
改ページ

回答画面(実施者 本調査)

理由

担当者の対応・人柄

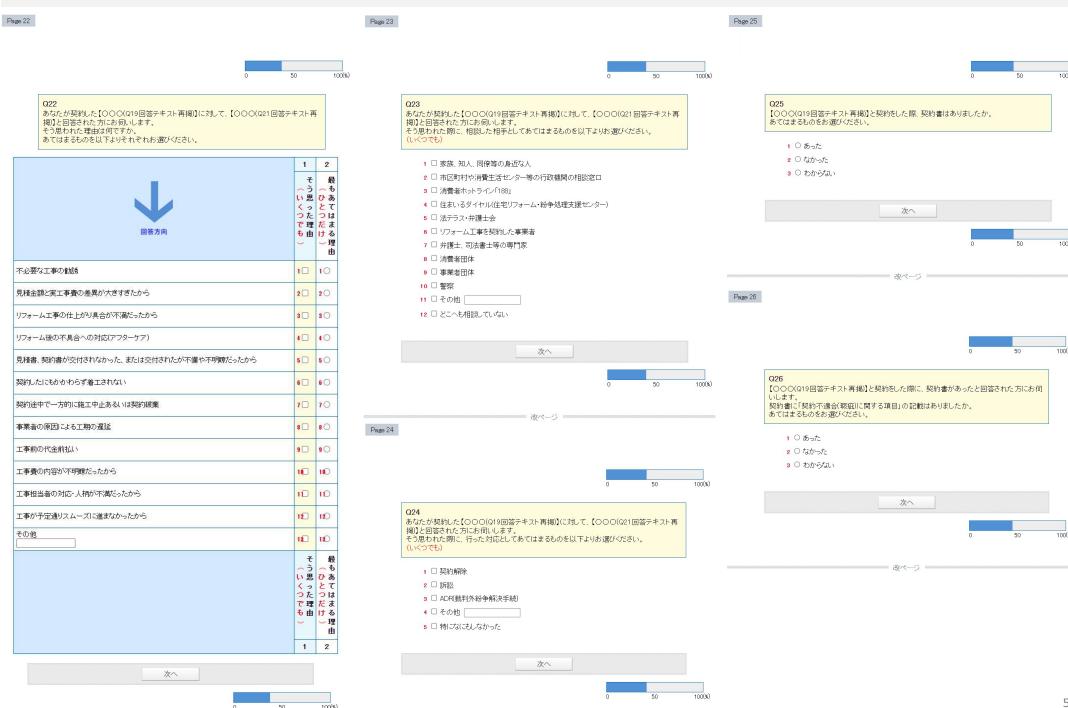
本調査



回答画面 (実施者 本調査)

= でページ =

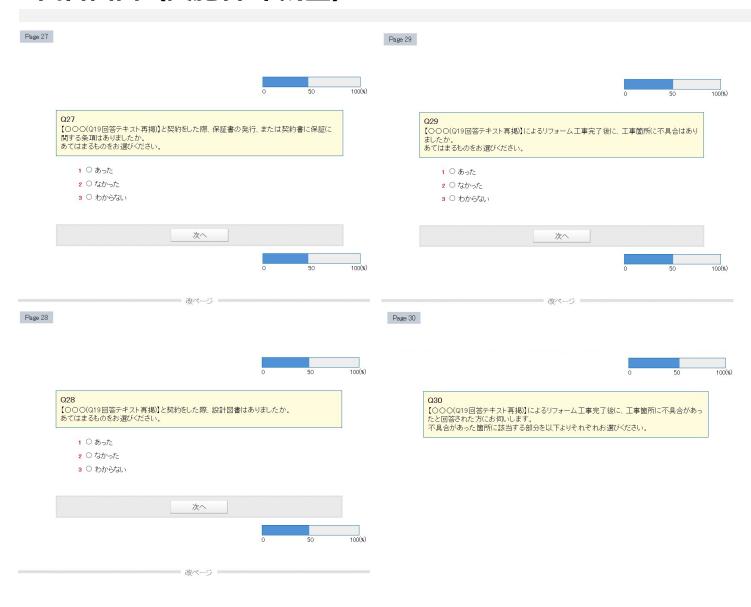
本調査



さページ

本調査

回答画面(実施者 本調査)

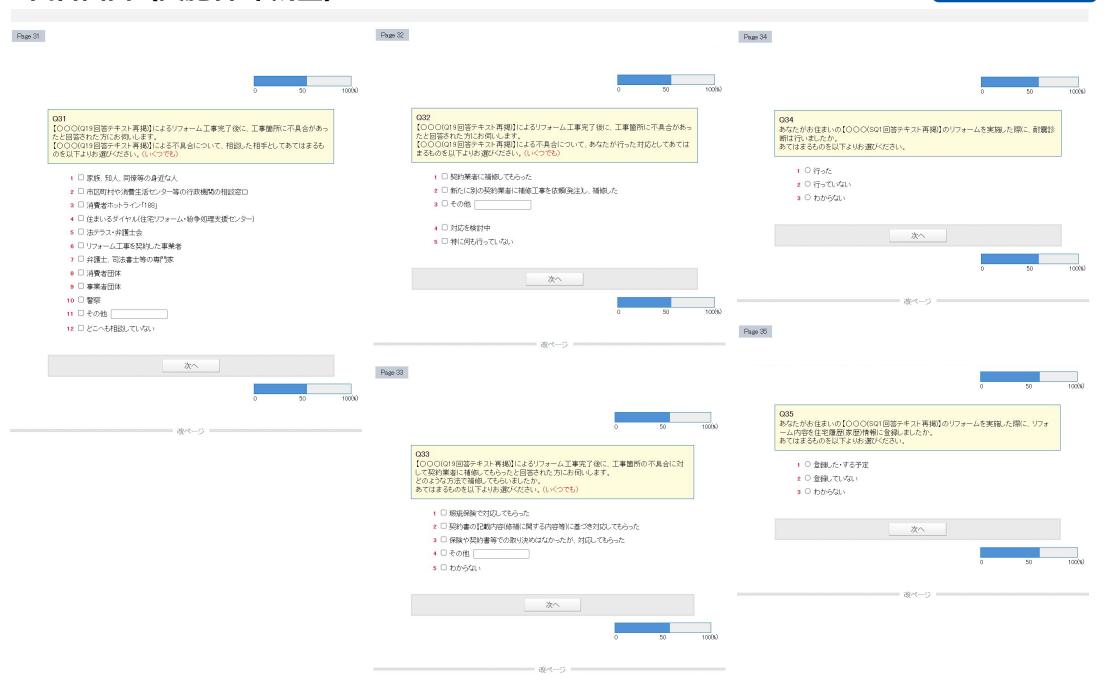


	1	2
回答方向	い 合 く が つ あ で っ	へひとつだけ ○ ひどかった箇所 が
基礎躯体(基礎、柱、梁、小屋組みなどの構造に係る部分)	10	1 0
外壁(バルコニー、庇を含む)	2	2 0
内装(天井、内壁、床、階段など)	3 🗆	3 0
屋根(屋上含む)	40	4 0
外部建具(玄関扉、窓など)	50	5 0
水回り(キッチン・浴室・便所などの設備類)	6 🗆	6 0
電気設備(照明・コンセント、太陽光パネルなど)	70	7 0
その他設備(エアコン、浴室乾燥機、ホームエレベーターなど)	80	8 0
門や塀などの外構	9 🗆	9 0
地盤	160	10 🔾
その他	11	110
	い 合 く が つ あ で っ	へひとつだけ) ひどかった箇所 が
	1	2



回答画面(実施者 本調査)

本調査



回答画面 (実施者 本調査)

本調査

Page 36



ここからはリフォーム工事に関する税制優遇措置についてお伺いします。措置内容について、 以下ホームページをご覧になって以降の質問にお答えください。(※クリック必須) (PDF)https://www.i-reform.com/publish/pdf_guidebook/r4-P35-51.pdf リフォーム滅税制度については、上記PDF内のp34~p43をご参照ください。

036

リフォーム工事に関する以下の税制優遇措置について、あなたの認知度はどれに当てはまりますか。(それぞれひとつずつ)

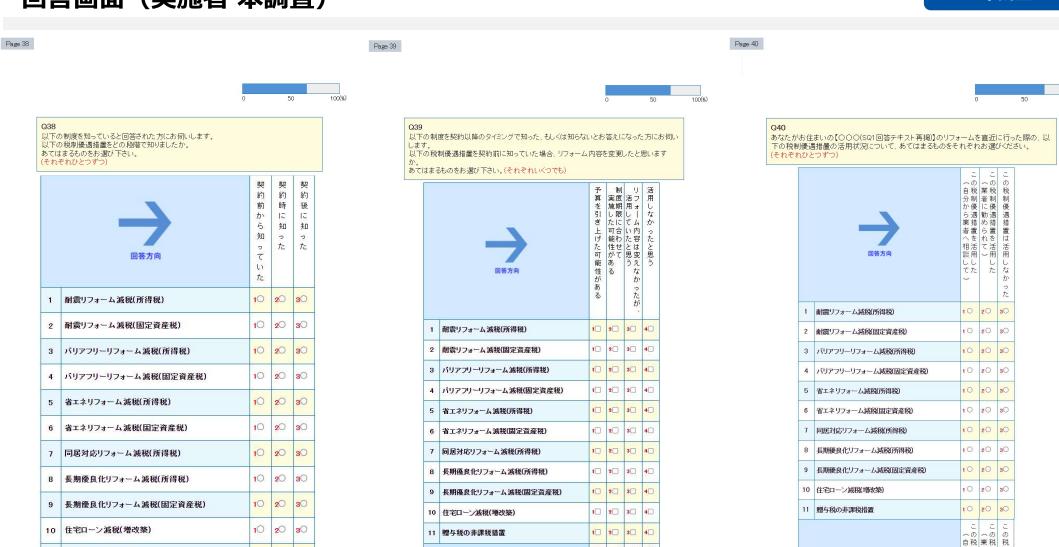






一 さページ

回答画面(実施者 本調査)



契 契 \$22 約 約 約 前 時 後 か 12 15 5 知 知 知 *t*= *7*= って 回答方向 U

次へ

贈与税の非課税措置

10 20

1=

30

次へ

回答方向

制 リフ ヨ 田 オ

能性がある

実度 活フ 施期 用ォ

ルが限していた で合わた容 であった

性せとはと

うえなか

ったが

50 100(%) 20ページ =

分制 者制 制 か優 に優 優

ら遇 勧遇 遇

者置 ら置 置

した

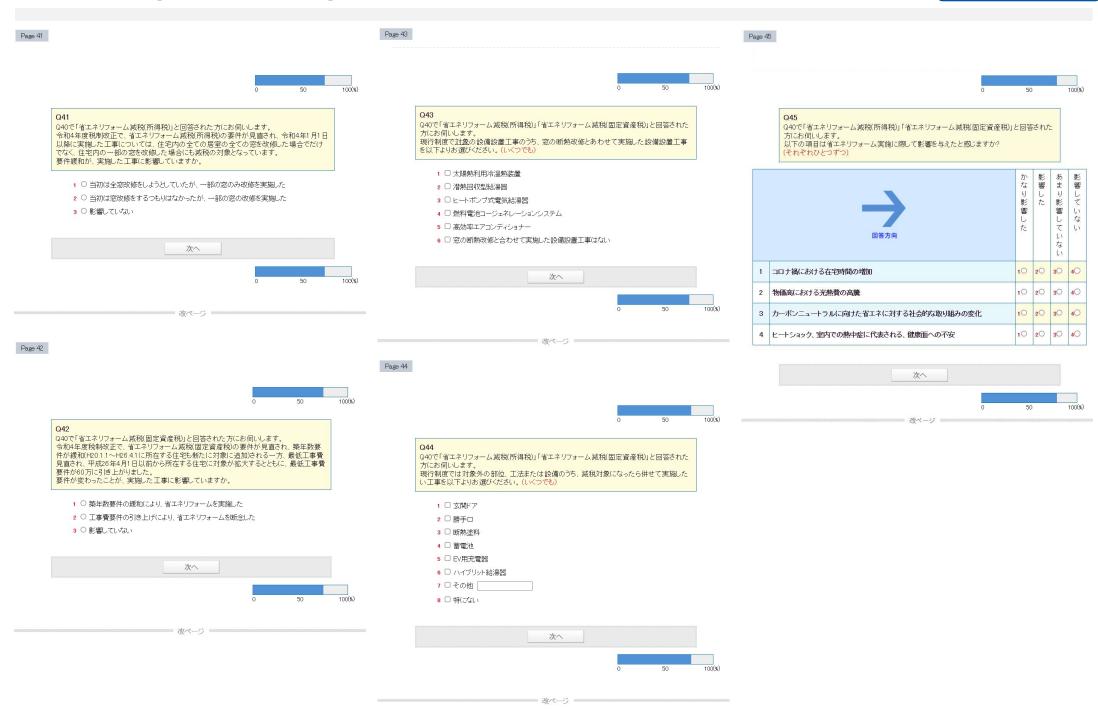
なか

回答方向

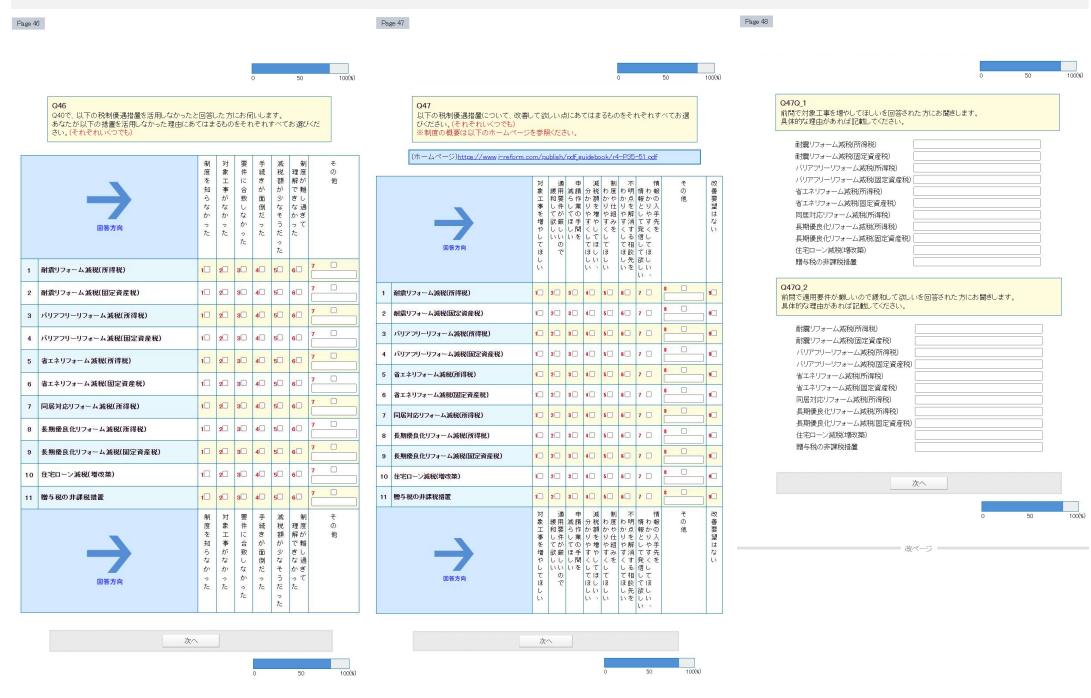
業措め措

回答画面(実施者 本調査)

本調査



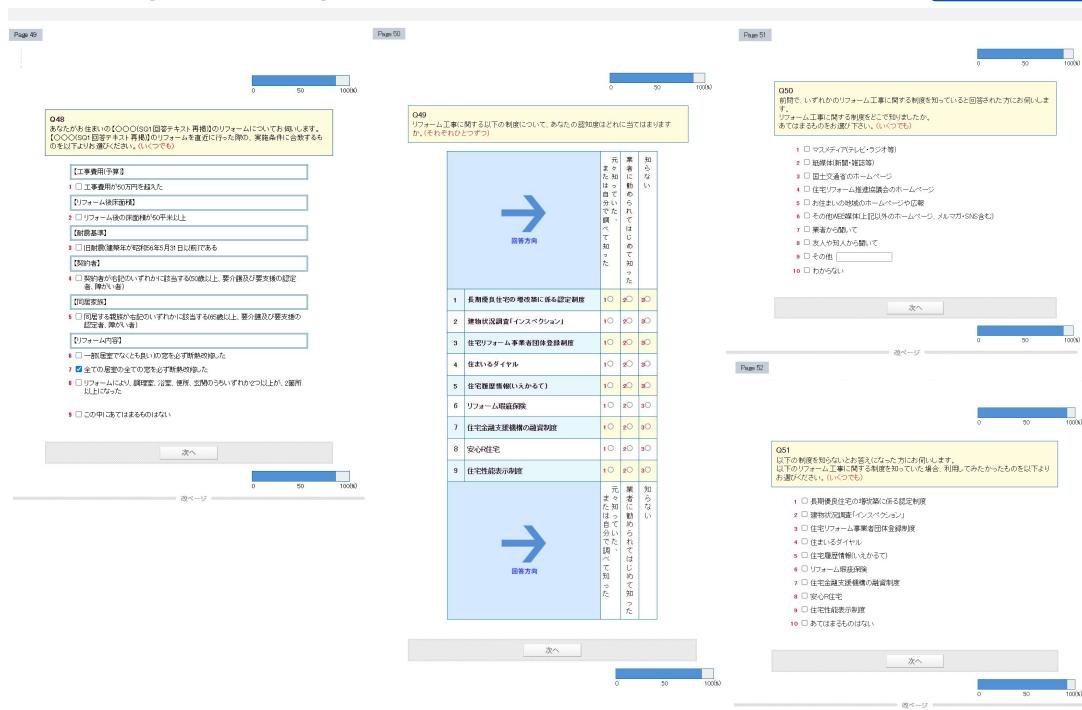
59



改ページ

回答画面 (実施者 本調査)

本調査



一 改ページ

60

回答画面 (実施者 本調査)

本調査



8 安心R住宅

9 住宅性能表示制度

回答方向

Ø

か

な

LY

改

善

要望

は

ti

UY

1 2 3

1 2 3

制 不 情わ度わ明情わ報

かや か点 報かのり仕りを とり入

や組や解しや手

すみ す消 てす先くをくす 発くを

しる 信し

て相して

ほ談 てほ し先 欲し

いをしい

US S

ΙŦ

次へ

Q54
現在のリフォーム税制優遇措置にないものなどで、支援制度があればリフォーム検討時に 是非活用してみたかったと感じるテーマかあれば、記載してください。
※今後の参考としてご意見を伺っています
例の子育、防災、健康、テレワーク、loT、中古購入+リフォーム、実家リフォーム、マンション 共用部、リハベーション、・・・など

送信

調査票(検討者調査)

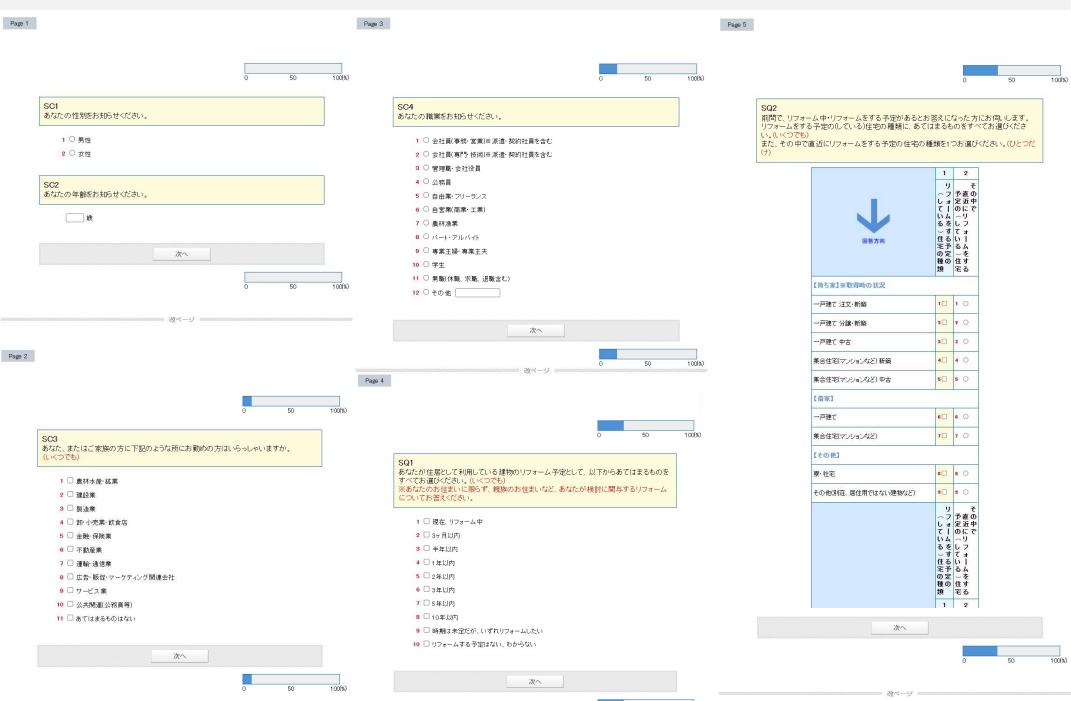
調査項目一覧(検討者調査)

	設問構成	回答形式
事前調査		
SQ1	リフォーム予定時期	MA
SQ2	リフォームする予定の住宅物件種別	MA/SA
SQ3	リフォーム検討や決定への関与	SA
SQ4	リフォーム予定物件の都道府県	SA
SQ5	リフォーム予定物件の築年数	SA
SQ6	リフォーム予定物件の同居家族	MA
SQ7	リフォーム予定物件の世帯主年代	MA
SQ8	リフォームの予算(希望額/支払える最大予算額)	SA

	設問構成	回答形式
本調査		
Q1	職業	SA
Q2	リフォーム予定物件の総面積	SA
Q3	リフォーム実施回数	SA
Q4	予定している資金源	MA
Q5	予定している借入年数	SA
Q6	リフォームの検討段階	SA
Q7	リフォーム検討のきっかけ	MA/2LA
Q8	生活音で困る頻度	SA
Q9	困っている生活音の種類	MA
Q10	生活音解消のために検討している工事	MA

	設問構成	回答形式
本調査		
Q11	リフォームで実現したいこと	MA
Q12	リフォーム予定部位	MA
Q13	実施予定のリフォーム工事内容	MA
Q14	リフォーム時に重視する点(予算以外)	MA
Q15	業者選定時に重視する点	2LA
Q16	情報源	MA
Q17	リフォームで不安に感じていること	MA
Q18	各税制優遇制度の認知・理解度	SA
Q19	税制優遇制度の認知経路	MA
Q20	条件に合致しそうだと思う税制優遇措置	MA
Q21	リフォームの合致条件	MA
Q22	減税対象になったら検討したい工事(設備)	MA
Q23	省エネリフォームに合致しそうな工事内容	SA
Q24	減税対象になったらあわせて実施したい工事	SA
Q25	要件緩和による窓工事検討への影響	SA
Q26	要件緩和による省エネリフォーム検討の有無	SA
Q27	断熱工事と太陽光パネル・高効率給湯器等の設置検討状況	SA
Q28	設置を検討している省エネ設備	SA
Q29	減税対象になったらあわせて設置を検討したい省エネ設備	SA
Q30	世相が省エネリフォーム検討に与えた影響	SA
Q31	各税制優遇措置の検討意向	SA
Q32	各税制優遇措置を検討しない理由	MA
Q33	リフォーム工事制度の認知・理解度	SA
Q34	リフォーム工事制度の認知経路	MA
Q35	リフォーム工事制度の活用意向	SA

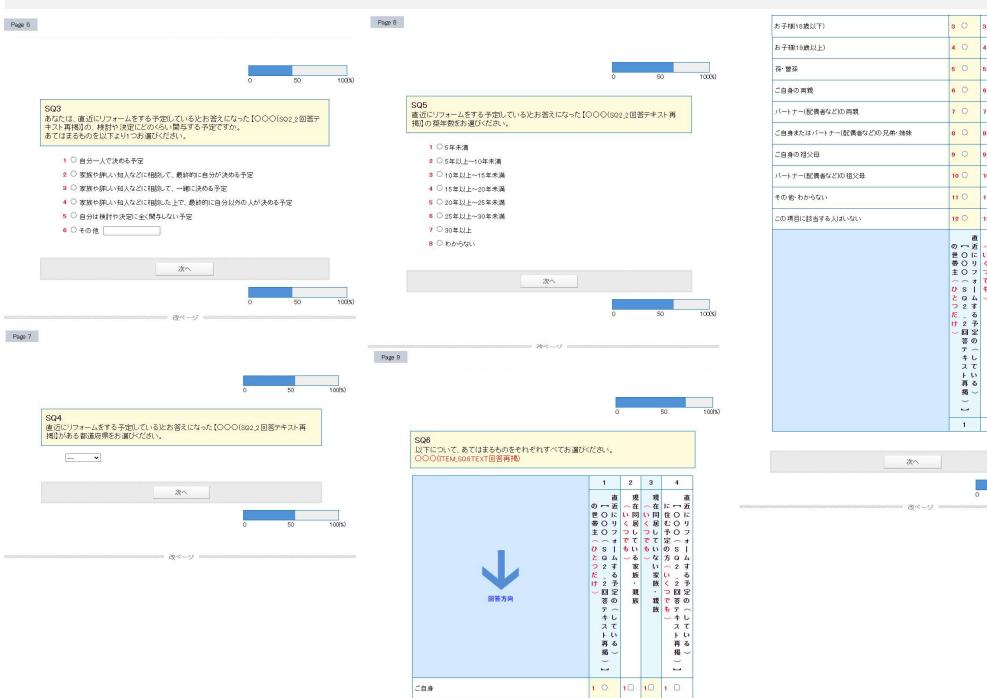
回答画面(検討者 事前調査)



一 改ページ

100(%)

回答画面(検討者 事前調査)



パートナー(配偶者など)

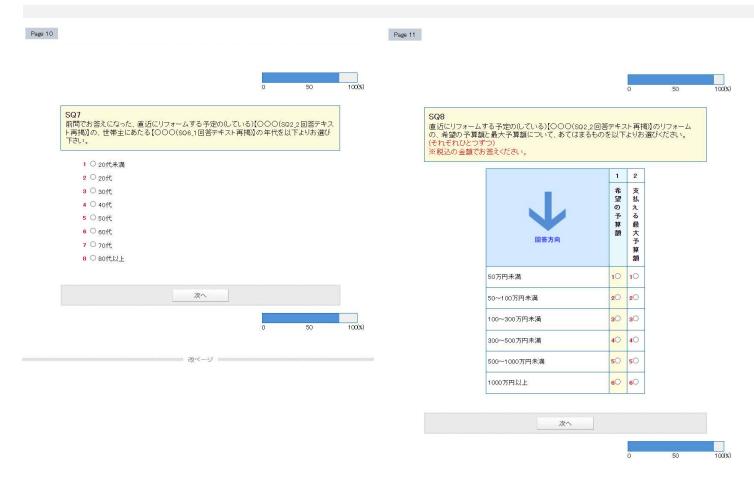
2 0

2 2 2 2

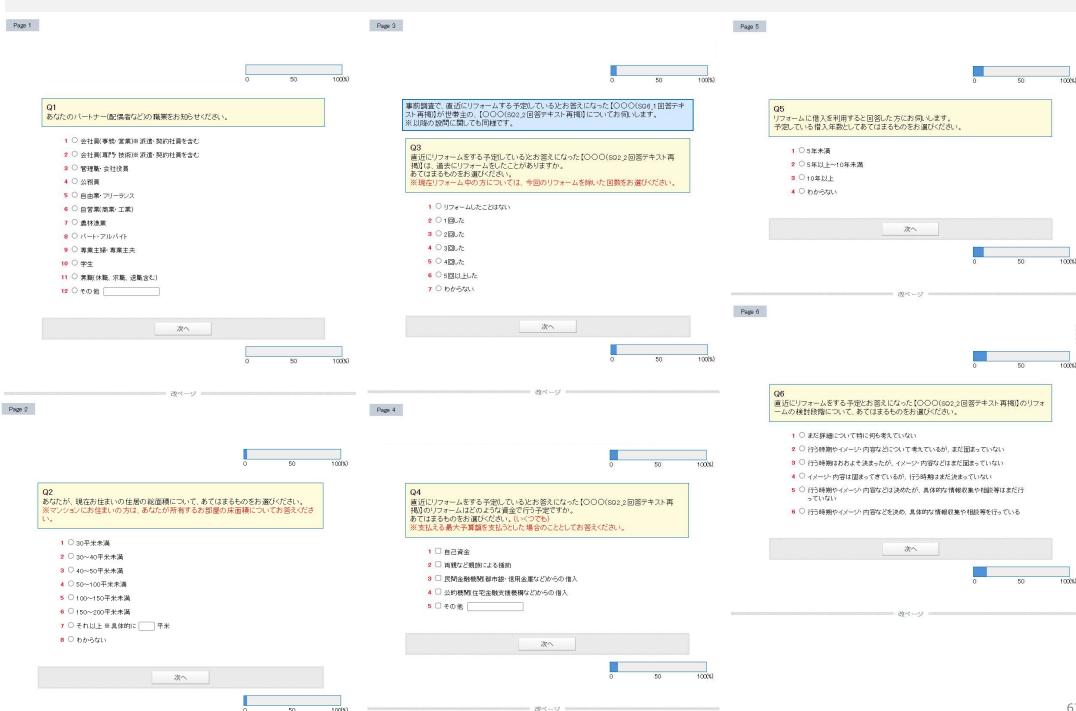
6子様(18歳以下)	3 0 30 30 3	
6子様(19歳以上)	4 0 40 40 4	
₹・曾孫	5 0 50 50 5	
ご自身の両親	6 0 60 60 6	
ベートナー(配偶者など)の両親	7 0 70 70 7	
ご自身またはパートナー(配偶者など)の兄弟・姉妹	8 0 80 80 8	
ご自身の祖父母	9 0 9 9 9 9	
バートナー(配偶者など)の祖父母	10 0 10 10 10 0	
その他·わからない	110 110 110 110	
この項目に該当する人はいない	12 0 12 12 12 0	
	直 近 現 現 に (C O O S O S O S O S O S O S O S O S O S	にリフォー
	つ ま す る 予 定 の で も ン スト 再 を か よ	る予定の(している)



回答画面(検討者 事前調査)



一 改ページ



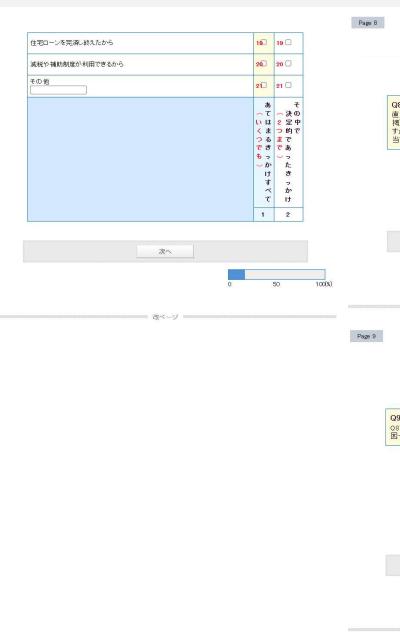
100(%)

Page 7



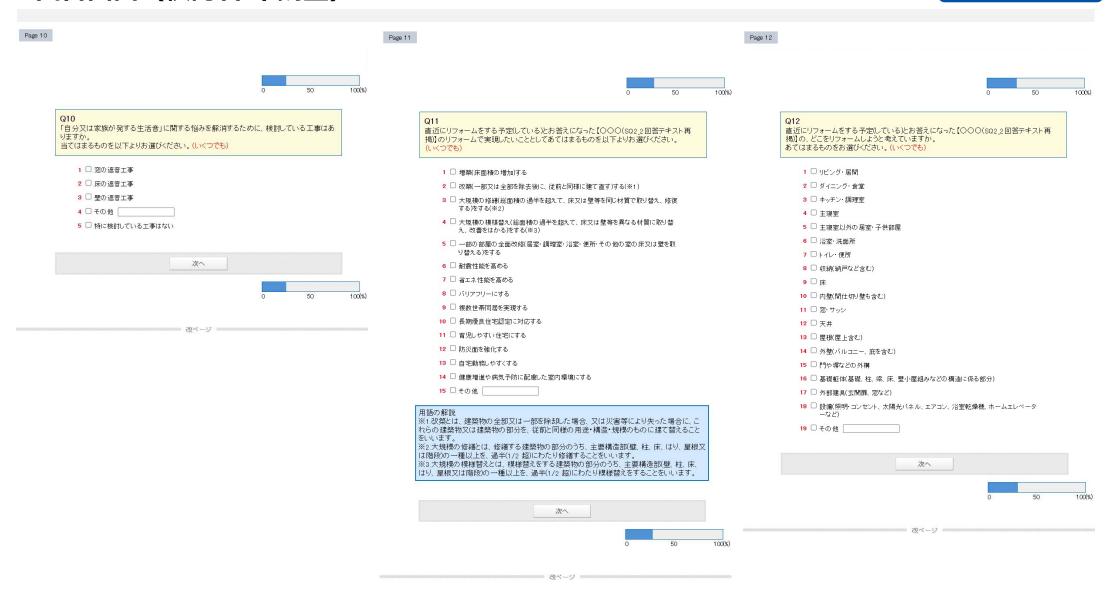








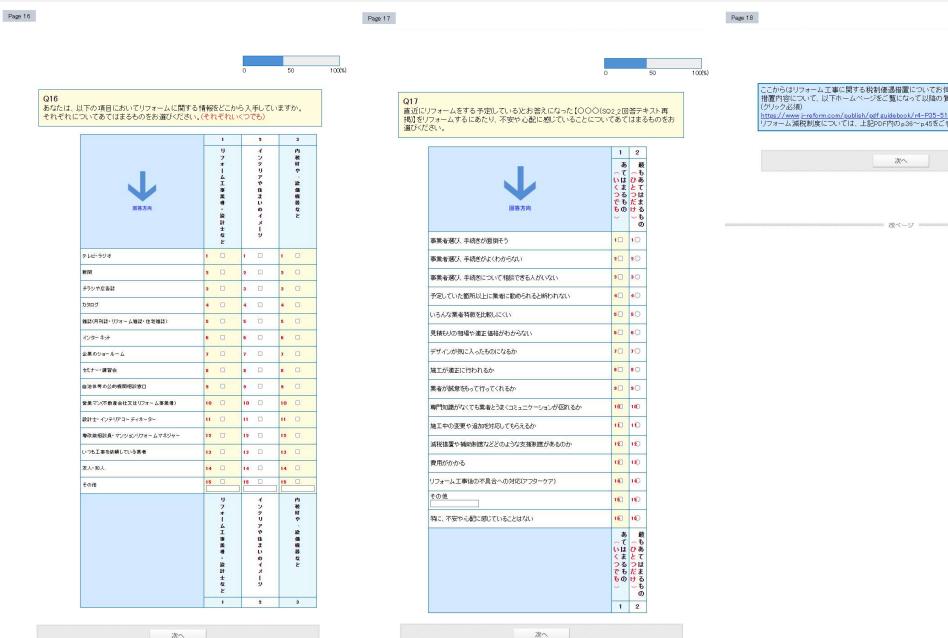
本調査



改ページ ==



Page 13 Page 15 Page 14 100(%) 100(%) あなたがリフォーム業者を選ぶ際に重視することを、以下より2つまでお選びください。 直近で行う予定の(又は現在行っている)リフォームの工事内容として、あてはまるものを以 あなたがリフォームをする際に重視することを、ご予算面以外で、以下より3つまでお選びく 下よりお選びください。(いくつでも) ださい。(3つまで) (2つまで) 1 □ 耐震性の向上が見込めること 1 □ 担当者の対応・人柄 1 □ 転落事故を防止するための工事 (窓・バルコニーへの手すりや補助錠の設置等) 2 □ 省エネ性の向上が見込めること 2 □ 的確な情報提供力 2 □ 子どもの危険な場所への進入や閉じ込みを防止する工事 3 □ 要望に対する理解力 3 □ バリアフリーにできること (ベビーゲートの設置、チャイルドロックや外側からの開錠ができるドアへの交換 4 □ デザインセンス 4 □ 防火性の強化ができること 5 □ 提案力 5 □ 耐久性の向上が見込めること 3 □ 対面キッチンの設置工事 6 □ 工事の質・技術 6 □ 環境への配慮がなされていること 4 □ 個室を確保するための工事 (間仕切り壁やスライドドアを設置する工事等) 7 □ 工事価格が安いこと 7 □ 健康への配慮がなされていること 8 □ 工事価格の透明さ・明朗さ 5 □ 窓・床・壁の遮音性能を高める工事 8 □ ブライバシーへの配慮がなされていること 9 □ 減税や補助制度を提案・説明してくれる 9 □ 防犯性能を高められること 6 □ 水回りを近接させる間取り変更工事 10 □ 会社の信用·知名度·評判·実績 10 □ 防音性能を高められること 7 □ 衝突による事故を防止する工事 (造り付け家具の面取り加工、ドアストッパーの設置等) 11 🗆 業者を選定する時の利便性(店舗の立地のよさ、発注のしやすさなど) 11 🗆 間取りの使い勝手が良くなること 8 □ 転倒を防止する工事(段差解消、足元照明の設置等) 12 □ 設備の使い勝手が良くなること 12 □ 施工時の利便性(工事期間、時間など) 9 □ 火傷・感電を防止する工事 13 □ 資産価値の向上が見込めること 13 フフターサービス (カバー付きコンセント、立消え安全装置のついた調理器、床暖房設備の設置等) 14 □ 以前に工事を頼んだことがある・使い慣れている 14 □ 掃除がしやすくなること 10 □ 指つめ・指挟みを防止する工事(ドアの指挟み込み防止設備の設置等) 15 □ 信頼できる人からの紹介がある 15 🗌 収納が増やせること 11 □ 防犯対策工事 16 □ 地元の業者 16 □ デザインの良さ (カメラ付きインターホン、防犯性の高いドアへの改修や防犯性を高めるための補 17 □ その他 □ 17 □ 最新機能の設備を活用できること 12 □ リビングに学習や作業等のためのカウンタースペースを設置する工事 18 □ 減税や補助制度が利用できること 19 🗌 その他 🦳 13 □ 収納スペース・パントリーの増設工事 次へ 14 □ 家具の転倒を防止するための工事(壁付け長押の設置等) 15 □ 洗濯の負担軽減に資する工事 次へ (浴室乾燥機、吊り下げ式物干し設備の設置、ランドリールームへの改修等) 16 □ 食器洗い乾燥機の設置工事 17 □ ビルトイン自動調理対応コンロの設置工事 18 □ 掃除しやすいレンジフードの設置工事 19 □ 宅配ボックスの設置工事 改ページ = 20 □ その他の工事 [次へ

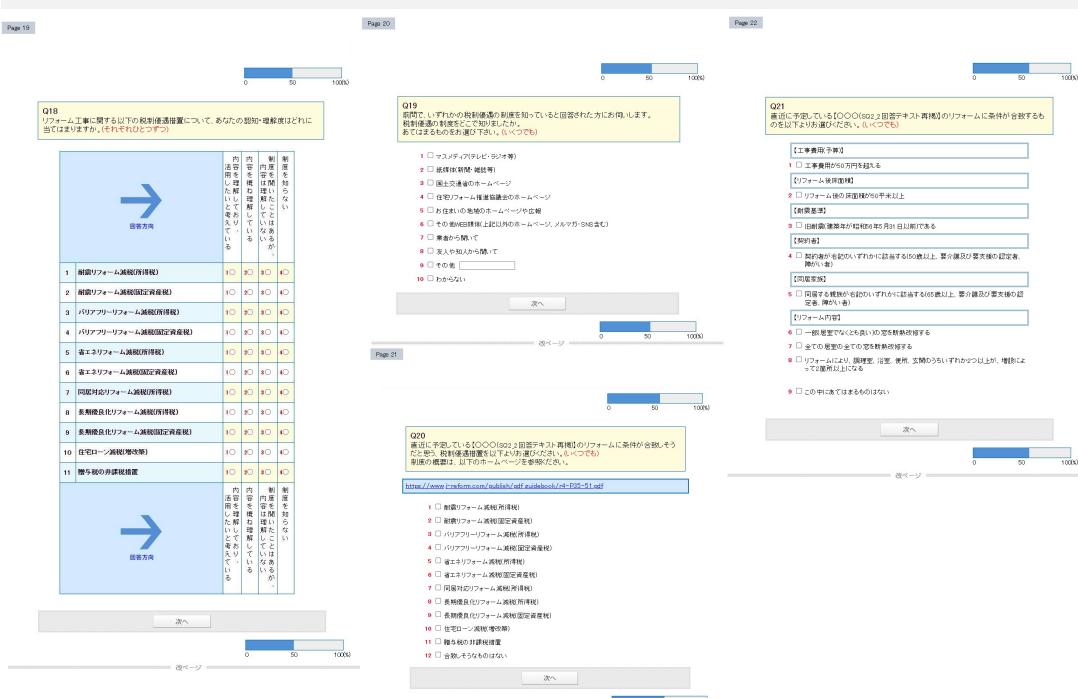


100(%)

100(%) ここからはリフォーム工事に関する税制優遇措置についてお伺いします。 措置内容について、以下ホームページをご覧になって以降の質問にお答えください。 (クリック必須) https://www.j-reform.com/publish/pdf.guidebook/r4-P35-51.pdf リフォーム減税制度については、上記PDF内のp.36~p.45をご参照ください。

100(%)

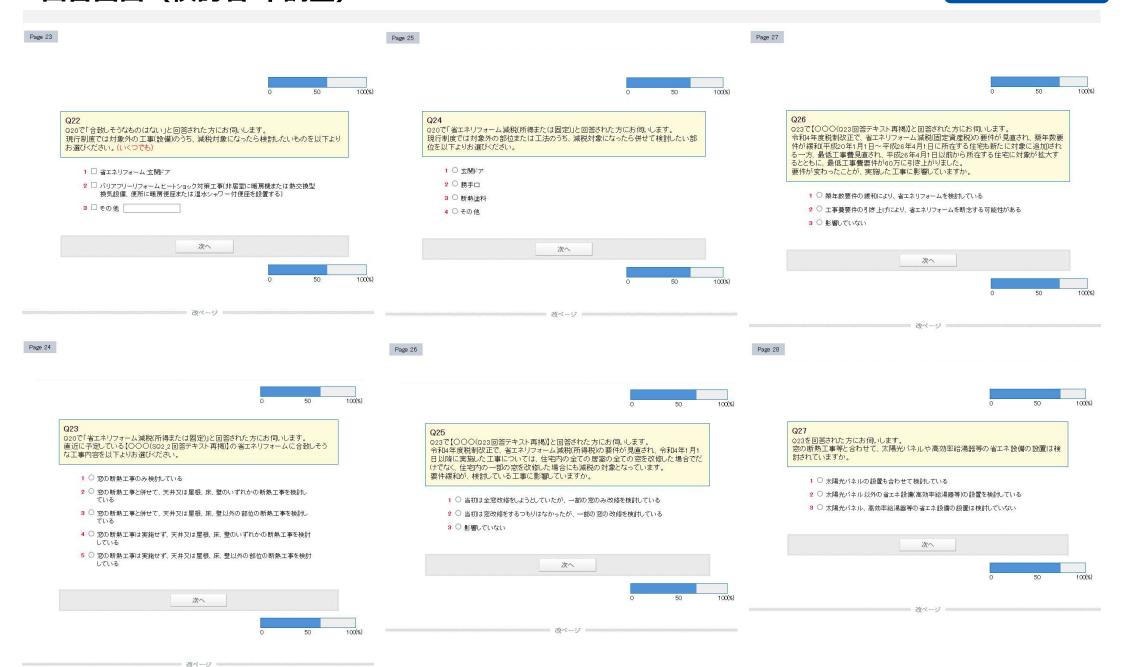
本調査

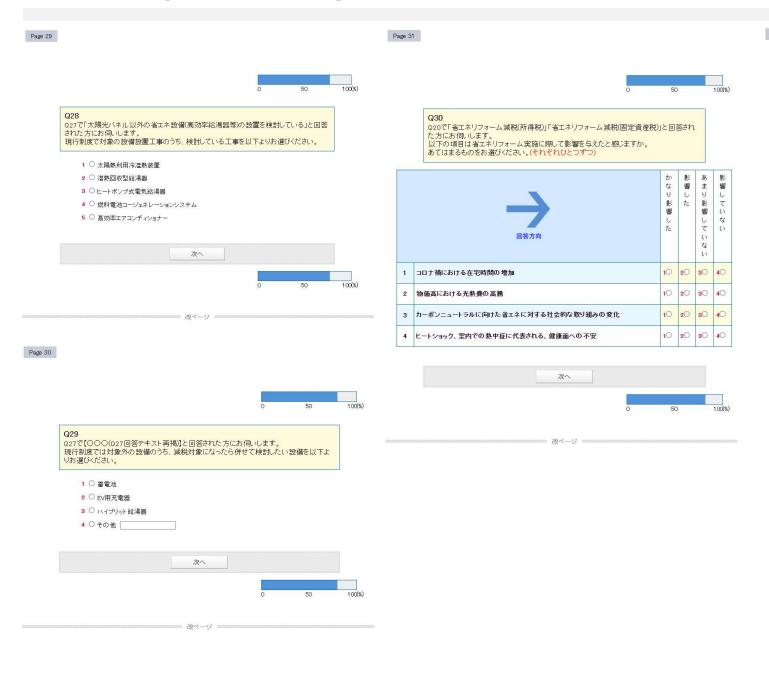


改ページ ===

72







Page 32

0 50 100(%)

Q31

画近に予定しているとお答えになった【○○○(so22回答テキスト再掲】のリフォームの 税制優遇措置の利用に関して、お気持ちにあてはまるものをお選びください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	用を を 後少	間な にい 合が	変わらない
1	耐震リフォーム減税(所得税)	10	2 ()	30
2	耐震リフォーム減税(固定資産税)	10	2 ()	30
3	バリアフリーリフォーム滅税(所得税)	10	2 0	30
4	バリアフリーリフォーム減税(固定資産税)	10	2 0	30
5	省エネリフォーム滅税(所得税)	10	2 ()	30
6	省エネリフォーム滅税(固定資産税)	10	2 0	30
7	同居対応リフォーム減税(所得税)	10	2 ()	30
8	長期優良化リフォーム滅税(所得税)	10	2 ()	30
9	長期優良化リフォーム減税(固定資産税)	10	2 0	30
10	住宅ローン滅税(増改築)	10	2 ()	30
11	贈与税の非課税措置	10	2 ()	30
	回答方向	用を を 後少	検討したい制度期限内に間に合うよう予算は変えたくないが、	変わらない



本調査



Page 36



035

直近に予定している【○○○(SQ2.2回答テキスト再掲】のリフォームへの、以下の制度に対する活用意向にあてはまるものをそれぞれお選びください。(それぞれひとつすつ)

	回答方向	活用してみたい	わからない 活用するかどうかは	がな	わからない
1	長期優良住宅の増改築に係る認定制度	10	2 0	30	40
2	建物状況調査「インスペクション」	10	2 0	3 O	40
3	住宅リフォーム事業者団体登録制度	10	2 0	30	40
4	住まいるダイヤル	10	2 0	3 O	40
5	住宅履歴情報(いえかるで)	10	2 0	30	40
6	リフォーム瑕疵保険	10	2 0	3 O	40
7	住宅金融支援機構の融資制度	10	2 0	30	40
8	安心R住宅	10	2 0	3 O	40
9	住宅性能表示制度	10	2 0	30	40

送信

2023 年度 住宅リフォーム消費者実態調査報告書 2024 年 2 月

発 行:一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会 〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2 ステージビルディング 4 階 TEL 03-3556-5430 FAX 03-3261-7730